

Software RIP

RasterLink 6 PLUS

ネットワーク接続ガイド

目次

ご注意	3
この説明書について	4
本文中の表記について	4
マークについて	4
本書および関連説明書の入手方法	4

第 1 章 RasterLink6Plusについて

1.1 はじめに	6
システム構成	6
1.2 必要システム要件	7
WindowsクライアントPC用OS	7
MacintoshクライアントPC用OS	8
1.3 クライアントPCからの出力方法	9
ホットフォルダーを使用して出力する	9
プリンタードライバを使用して出力する	9
USBメモリーなどの記憶媒体を使用して出力する	9

第 2 章 RasterLinkPCの設定

2.1 設定の概要	12
RasterLinkPCについて	12
設定の流れ	12
2.2 ホスト名の変更	13
2.3 ワークグループの設定	16
2.4 ローカルセキュリティポリシーの設定	19
Windows 7の場合	19
2.5 共有と探索の設定	22
Windows 8.1 / 10 / 11の場合	22
Windows 7 の場合	25
2.6 プリンター登録後のホットフォルダー・プリンタードライバ の作成	27

第 3 章 クライアント PC の設定

3.1 設定の概要	30
3.2 Windowsの場合	31
ワークグループの設定 (Windows 7 / 8.1 / 10 / 11 共通)	31
Windows 8.1 / 10 / 11の場合	34
Windows7の場合	38
3.3 Macintoshの場合	42
Mac OS X 10.5～10.11/macOS 10.12～26の場合	42
Mac OS X 10.4の場合	54
Mac OS X 10.3の場合	61
3.4 ホスト名とIPアドレスの確認方法	64

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複製したりすることは固くお断りします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更などにより、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行したりする以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用するメディア（ワーク）などの損失、メディアを使用して作成された物によって生じた、間接的な損失などの責任負担もしないものとします。

RasterLinkは株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、Illustrator、Photoshop、およびPostScriptは、Adobe Inc.の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac OSX、macOSは、Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、Windows 11は、Microsoft Corporationの米国ならびにその他の国での登録商標、または商標です。

その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。




この説明書について

本書は、RasterLink6PlusをインストールするPCの設定、およびクライアントPCにプリンタードライバーをインストールする手順について説明します。

本文中の表記について

- 画面に表示されるボタンや項目は、[完了]、[フルカラー]のように[]で囲っています。
- プリンターの名称は、ご使用の製品名に置き換えてご覧ください。
- RasterLink6PlusをインストールしたPCを"RasterLinkPC"と表記します。
- 本書では、RasterLinkPC のホスト名を"RIP-PC"として説明します。ご使用のRasterLinkPC のホスト名に置き換えてお読みください。

マークについて

内容		
	重要	「重要」マークは、RasterLink6Plusをお使いいただく上で、知っておいていただきたい内容が書かれています。
	ヒント	「ヒント」マークは、知っておくと便利なことが書かれています。
	参照情報	関連する内容の参照ページを示しています。文字をクリックすると該当ページが表示されます。

本書および関連説明書の入手方法

本書の最新版は弊社公式サイトからダウンロードできます。

RasterLink6Plusの他の取扱説明書はPDF形式の電子データとして以下の方法で提供しています。

- RasterLink6Plus製品に添付のマニュアルCD
- 弊社公式サイト（<https://japan.mimaki.com/download/software.html>）

第 1 章 RasterLink6Plusについて



この章では...

RasterLink6Plusの概要について説明します。

はじめに	6	クライアントPCからの出力方法.....	9
システム構成.....	6	ホットフォルダーを使用して出力する	9
必要システム要件	7	プリンタードライバを使用して出力する..	9
WindowsクライアントPC用OS	7	USBメモリーなどの記憶媒体を使用して出力	
MacintoshクライアントPC用OS	8	する.....	9

1.1 はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

RasterLink6Plusは、各種画像データを読み込んで、ミマキエンジニアリング製インクジェットプリンターに作画データを送信するアプリケーションソフトウェアです。

システム構成

クライアントPC

画像データを作成するPCです
RasterLinkPCにデータを送信します



Windows 7
Windows 8.1
Windows 10
Windows 11



Mac OSX
macOS

送信

RasterLinkPC

RasterLink6PlusをインストールするPCです

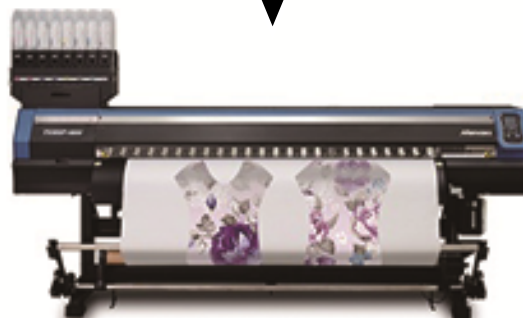
Windows 7
Windows 8.1
Windows 10
Windows 11



RasterLink6 PLUS

USB 2.0 Interface
または
Ethernet Interface

Mimaki製プリンター



1.2 必要システム要件

クライアントとして使用できるPCのOSは以下の通りです。

ただし、RasterLinkをインストールしたPC（以下、「RasterLinkPC」と呼びます）のOSにより接続できない、もしくは接続はできるが機能が限定されるクライアントPCがあります。詳細については以下の表をご覧ください。

WindowsクライアントPC用OS

OS	Microsoft® Windows 7® Home Premium Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Professional Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Ultimate Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 7® Enterprise Service Pack1 以上 (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® Pro (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 8.1® Enterprise (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Home (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Pro (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 10® Enterprise (32bit 版 /64bit 版) Microsoft® Windows 11® Home Microsoft® Windows 11® Pro
----	---

RasterLinkPCのOSと、クライアントPCのOSおよび出力方法は以下ようになります。

RasterLinkPCのOS		出力方法	クライアントPCのOS				
			Windows 7		Windows 8.1 / Windows 10		Windows 11
			32bit	64bit	32bit	64bit	-
Windows 7	32bit/64bit	ホットフォルダー	○	○	○	○	-
	32bit	プリンタードライバ	○	×	○	×	-
	64bit	プリンタードライバ	×	○	×	○	-
Windows 8.1 / Windows 10	32bit/64bit	ホットフォルダー	○	○	○	○	○
	32bit	プリンタードライバ	○	×	○	×	×
	64bit	プリンタードライバ	×	○	×	○	○
Windows 11	-	ホットフォルダー	-	-	○	○	○
	-	プリンタードライバ	-	-	×	×	○

MacintoshクライアントPC用OS

Mac OS X 10.3.9 ~ 10.11、macOS 10.12 ~ 26 (SMB 接続のみ対応 (Apple Talk は不可))

RasterLinkPCのOSと、クライアントPCのOSおよび出力方法は以下のようになります。

RasterLink PCのOS	出力方法	クライアントPCのOS									
		Mac OS X					macOS				
		10.3	10.4	10.5 10.6	10.7 ~ 10.11	10.12 ~ 10.15	11	12	13	14	26
Windows 7 Home Premium	ホットフォルダー	×	○	○	○	○	-	-	-	-	-
	プリンタードライバー	×	×	○	○	○	-	-	-	-	-
Windows 7 Professional / Ultimate / Enterprise	ホットフォルダー	×	○	○	○	○	-	-	-	-	-
	プリンタードライバー	×	○	○	○	○	-	-	-	-	-
Windows 8.1	ホットフォルダー	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-
	プリンタードライバー	×	×	×	○	○	○	×	-	-	-
Windows 10	ホットフォルダー	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	プリンタードライバー	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○ ^{*1}
Windows 11 (21H2)	ホットフォルダー	-	-	-	×	○	○	○	○	○	○
	プリンタードライバー	-	-	-	×	×	×	○	○	×	○ ^{*1}
Windows 11 (22H2~)	ホットフォルダー	-	-	-	×	○	○	○	○	○	○
	プリンタードライバー	-	-	-	×	×	×	×	×	×	×

*1. 印刷実行後、プリンターキューにてRIP-PCの再認証が必要です。

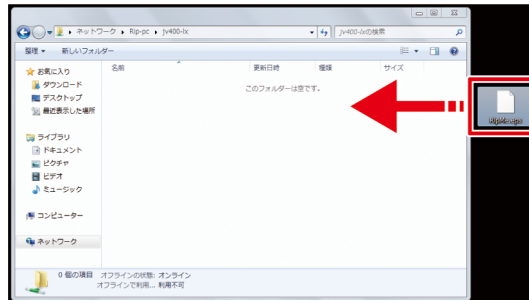
1.3 クライアントPCからの出力方法

重要!

- RasterLinkPCではユーザーアカウントのパスワードを必ず設定してください。パスワードを設定していないとクライアントPCからの接続ができません。

ホットフォルダーを使用して出力する

RasterLink6Plusは、インストールしたPCに"ホットフォルダー"という画像データを受け取るためのフォルダーを作成します。クライアントPCからこのホットフォルダーに画像データをドラッグ&ドロップすることで、RasterLink6Plusへデータを転送することができます。



プリンタードライバーを使用して出力する

Adobe Illustratorや Adobe Photoshopなどのアプリケーションから直接出力する場合、RasterLink6Plusが作成したプリンタードライバーを使用します。

一般のプリンタードライバーと同じように、RasterLink6Plusが作成したプリンタードライバーを指定します。



次のいずれかの方法で、ホットフォルダーとプリンタードライバーを作成できます。

- [プリンタ管理]機能でプリンターを登録する際に、ホットフォルダーとプリンタードライバーを作成する。(別冊「RasterLink6Plus インストールガイド」を参照)
- [お気に入り設定]機能でホットフォルダーとプリンタードライバーを作成する。☞ **「プリンター登録後のホットフォルダー・プリンタードライバーの作成」(P. 27)**

重要!

手順に沿って設定しても出力できない場合

- ホットフォルダーやプリンタードライバーを使用した出力方法はOSの機能を利用しているため、出力できない原因としてWindowsまたはMacintosh OSの不具合や仕様変更が考えられます。手順に沿って設定しても出力できない場合は、USBメモリーなどの記憶媒体を使用してデータの移動を行ってください。

USBメモリーなどの記憶媒体を使用して出力する

USBメモリーなどの記憶媒体を使用してクライアントPCからRasterLinkPCに画像データを移動することで、RasterLink6Plusに画像データを読み込ませることができます。

第 2 章 RasterLinkPCの設定



この章では...

RasterLink6Plusをネットワーク接続して正常に動作させるために必要な設定について説明します。

設定の概要.....	12	ローカルセキュリティポリシーの設定	19
RasterLinkPCについて.....	12	Windows 7の場合.....	19
設定の流れ	12	共有と探索の設定.....	22
ホスト名の変更	13	Windows 8.1 / 10 / 11の場合.....	22
ワークグループの設定.....	16	Windows 7 の場合.....	25
		プリンター登録後のホットフォルダー・プリン タードライバの作成	27

2.1 設定の概要

RasterLinkPCについて

RasterLinkPCとは、RasterLink6PlusをインストールするPCまたはインストールしたPCを指します。

設定の流れ

RasterLinkPCの設定は以下の流れで行います。

1. RasterLink6Plusをインストールする前に行います

🔧 「ホスト名の変更」 (P. 13)

🔧 「ワークグループの設定」 (P. 16)

🔧 「ローカルセキュリティポリシーの設定」 (P. 19)

Guestアカウントで接続する場合の設定

2. RasterLink6Plusをインストールします

RasterLink6Plusのインストール・プリンター登録(別冊「RasterLink6Plus インストールガイド」をご覧ください)

3. RasterLink6Plusをインストールした後に行います

🔧 「共有と探索の設定」 (P. 22)

クライアントPCからRasterLinkPCのフォルダーやプリンターへ接続するためにRasterLinkPCの共有設定を変更します。

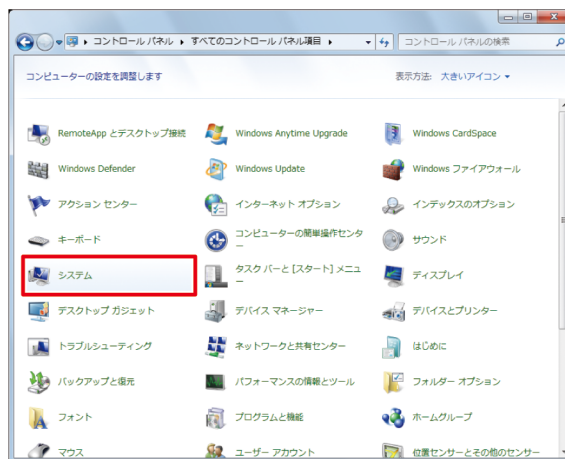
2.2 ホスト名の変更

ネットワーク上でRasterLinkPCを識別するためのホスト名(コンピューター名)を設定します。

同一ネットワーク上に複数のRasterLinkPCを設置する場合、それぞれのホスト名が重複しないような名称に変更する必要があります。

ここでは、ホスト名を"RIP-PC"に設定するという例で説明します。

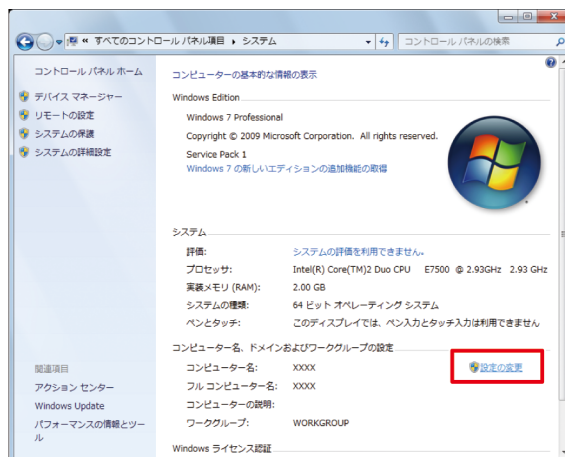
1 [コントロールパネル]の[システム]をクリックまたはダブルクリックします。



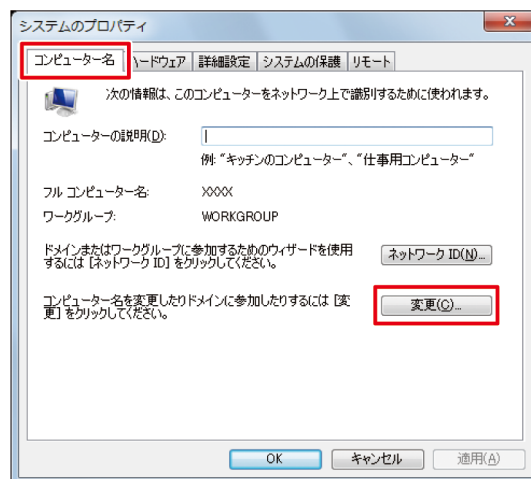
2 [設定の変更]をクリックします。



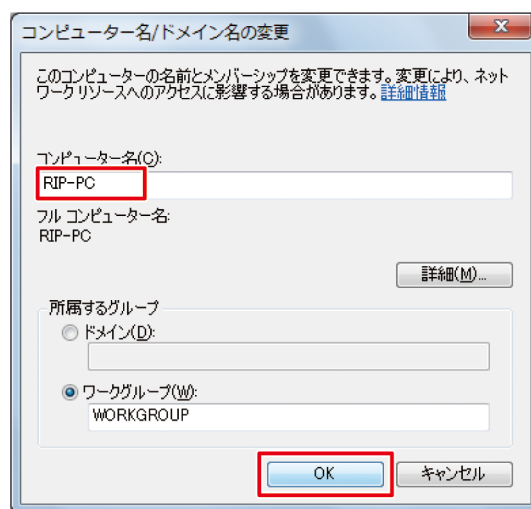
- Windows10の場合
左メニューの[バージョン情報]または[詳細情報]をクリックし、右メニューの[システム情報]または[このPCの名前を変更]をクリックします。
- Windows11の場合
右メニューの[ドメインまたはワークグループ]をクリックします。
- ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[続行]をクリックします。



3 [コンピューター名]タブをクリックし、[変更]をクリックします。

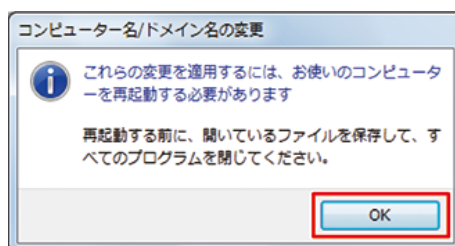


4 [コンピューター名]を変更し、[OK]をクリックします。

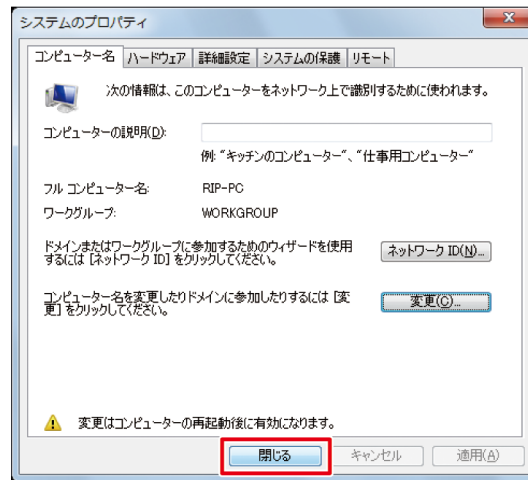


5 確認画面が表示されるので、[OK]をクリックします。

- ここではまだ再起動されません。

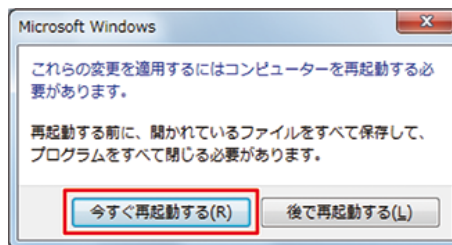


6 [システムのプロパティ]画面で、[閉じる] をクリックします。



7 再起動確認画面が表示されるので、[今すぐ再起動する]をクリックします。

- PCが再起動されます。

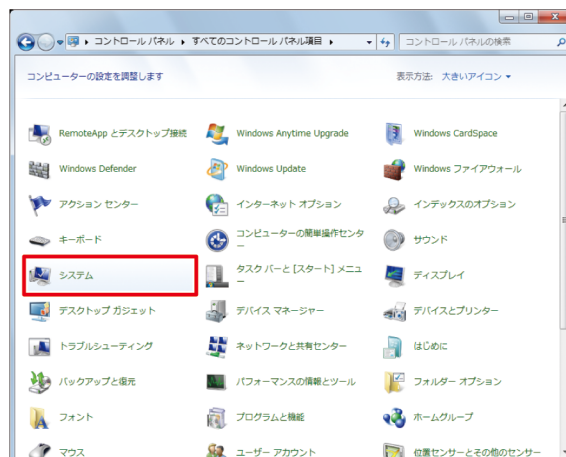


2.3 ワークグループの設定

RasterLinkPCを"WORKGROUP"という名称のワークグループに参加するように設定します。

ドメインネットワークに参加する場合や、ご使用のネットワークについてはネットワーク管理者にご相談ください。

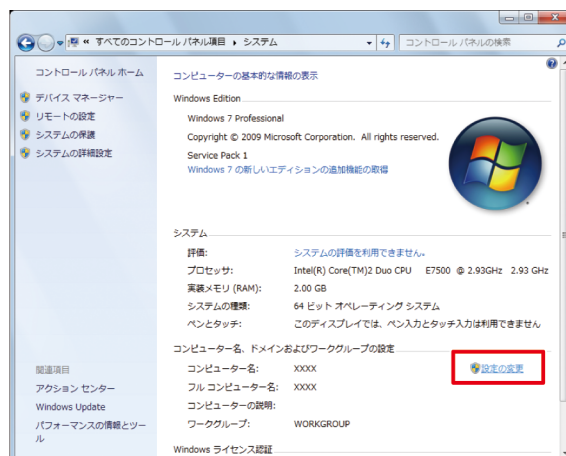
1 [コントロールパネル]の[システム]をダブルクリックします。



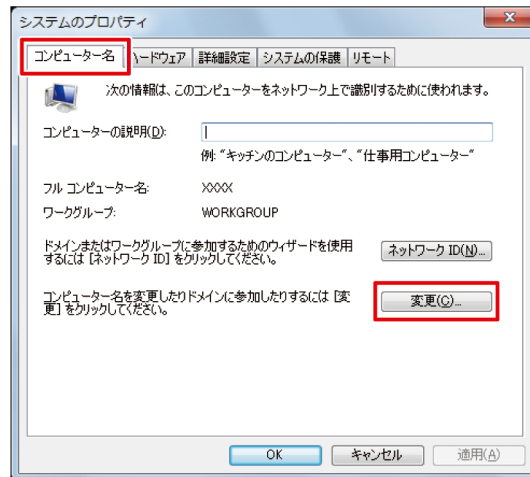
2 [設定の変更]をクリックします。



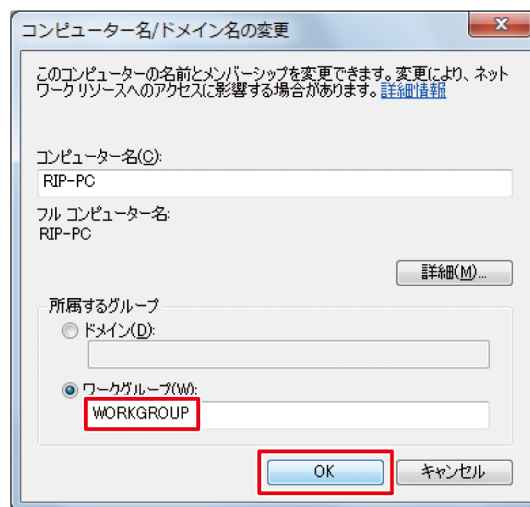
- Windows10の場合
左メニューの[バージョン情報]または[詳細情報]をクリックし、右メニューの[システム情報]または[このPCの名前を変更]をクリックします。
- Windows11の場合
右メニューの[ドメインまたはワークグループ]をクリックします。



3 [コンピューター名]タブをクリックし、[変更]をクリックします。

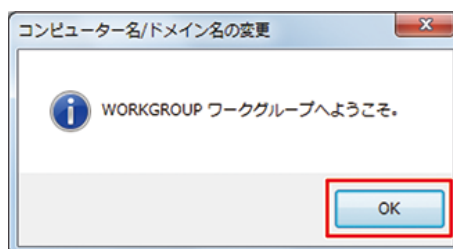


4 [ワークグループ]を変更し、[OK]をクリックします。



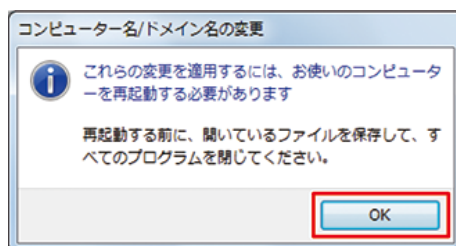
- 重要!**
- ・ワークグループ名は半角英数字で入力してください。
 - ・アルファベットは大文字で入力されます。
 - ・「コンピューター名」を変更する必要はありません。

5 [OK]をクリックします。

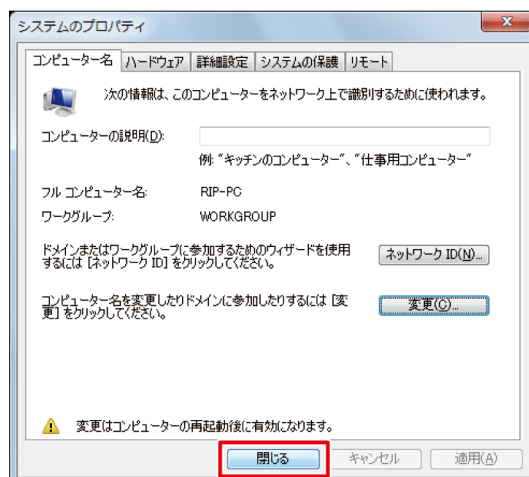


6 確認画面が表示されるので、[OK]をクリックします。

- ここではまだ再起動されません。

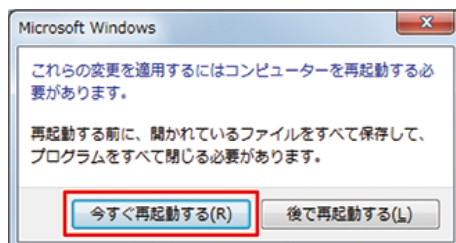


7 [システムのプロパティ]画面で、[閉じる]をクリックします。



8 [今すぐ再起動する]をクリックします。

- PCが再起動されます。



2.4 ローカルセキュリティポリシーの設定

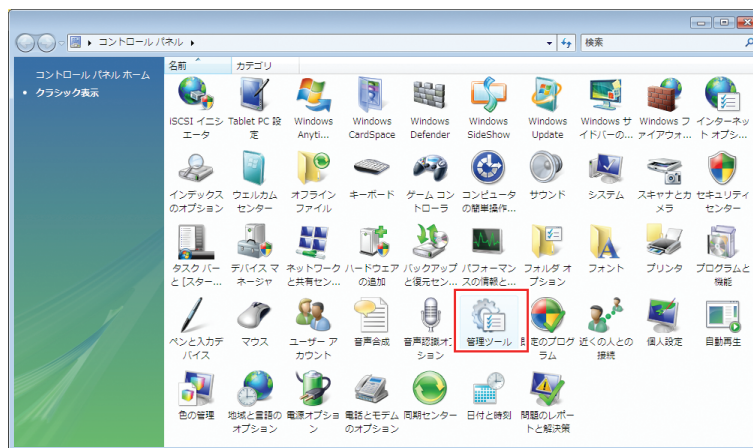
Windows 7の場合

Windows 7にRasterLink6Plusをインストールし、MacintoshをクライアントPCとしてRasterLinkPCにSMB接続する場合、インストール前にローカルセキュリティポリシーを変更する必要があります。

RasterLinkPCがドメインネットワークに参加している場合、本設定を変更する必要が無い場合があります。詳しくはネットワーク管理者にご確認ください。

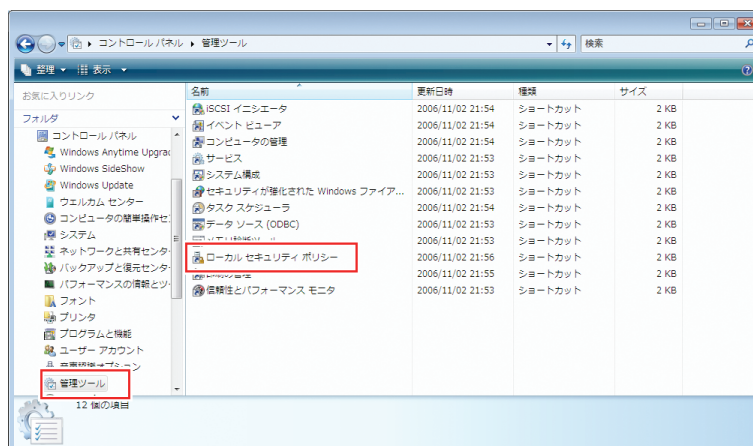
重要! Windows 7 Home Premiumにはローカルセキュリティポリシーの機能がありません。

1 [コントロールパネル]から[管理ツール]をダブルクリックします。

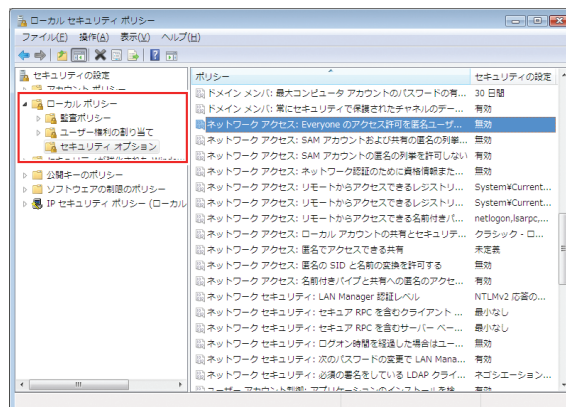


2 [管理ツール]から[ローカルセキュリティポリシー]をダブルクリックします。

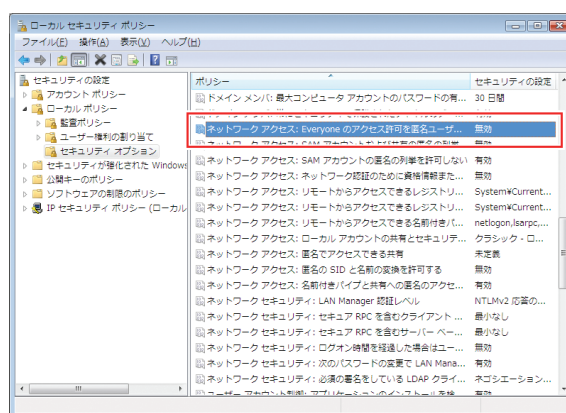
- ・ ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[続行]をクリックします。



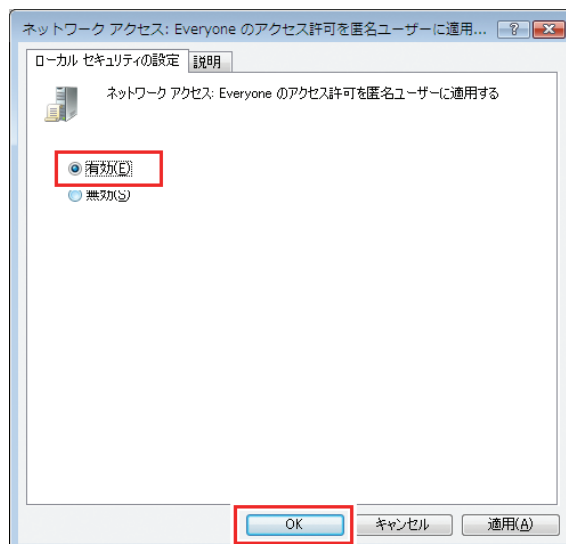
3 [ローカルセキュリティポリシー] から[ローカルポリシー] - [セキュリティオプション]を選択します。



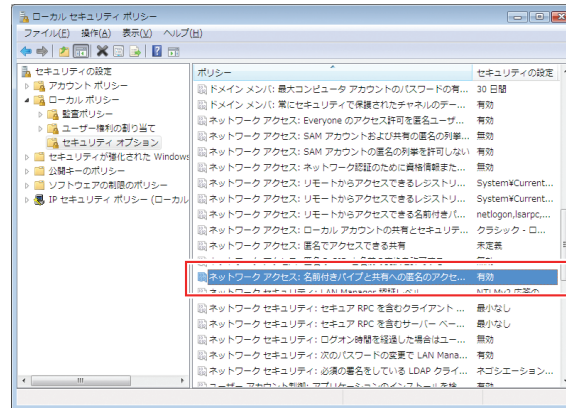
4 [ネットワーク アクセス:Everyoneのアクセス許可を匿名ユーザーに適用する]をダブルクリックします。



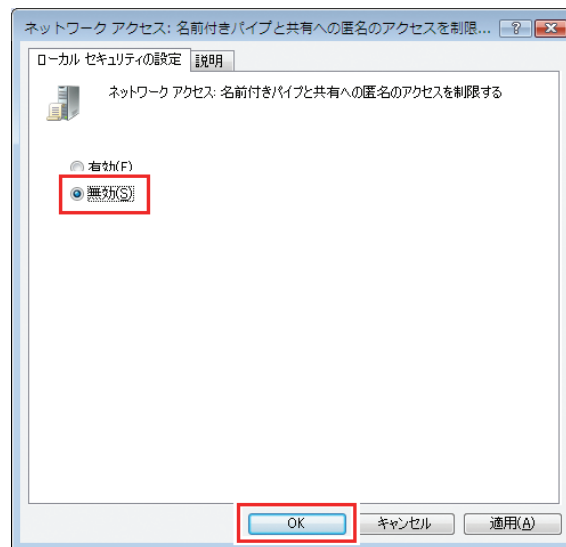
5 [ネットワーク アクセス:Everyoneのアクセス許可を匿名ユーザーに適用する]ダイアログで[有効]を選択し、[OK]をクリックします。



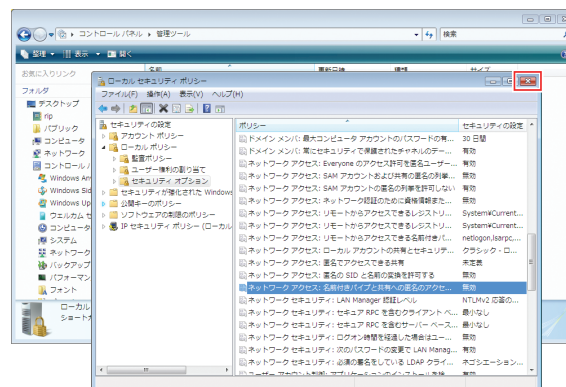
- 6 [ネットワーク アクセス: 名前付きパイプと共有への匿名のアクセスを制限する]をダブルクリックします。



- 7 [ネットワーク アクセス: 名前付きパイプと共有への匿名のアクセスを制限する]ダイアログで[無効]を選択し、[OK]をクリックします。



- 8 [X]をクリックします。



- 9 PCを再起動します。

2.5 共有と探索の設定

ネットワークに接続したクライアントPCからRasterLinkPCにアクセスできるように設定します。

ここでは、RasterLinkPCを"WORKGROUP"という名前のワークグループに参加させ、プライベートネットワーク上で共有と探索の設定を行います。

ドメインネットワークに参加する場合や、ご使用のネットワークについては、ネットワーク管理者にご確認ください。

Windows 8.1 / 10 / 11の場合

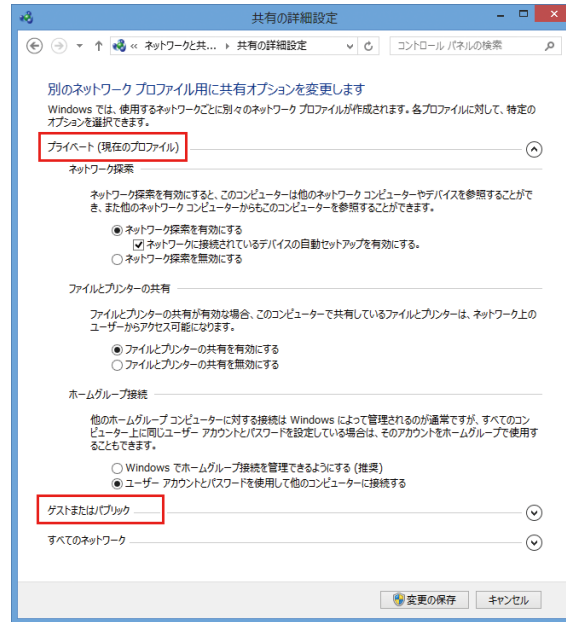
1 [コントロールパネル] - [ネットワークと共有センター]をクリックします。



2 [共有の詳細設定の変更]をクリックします。

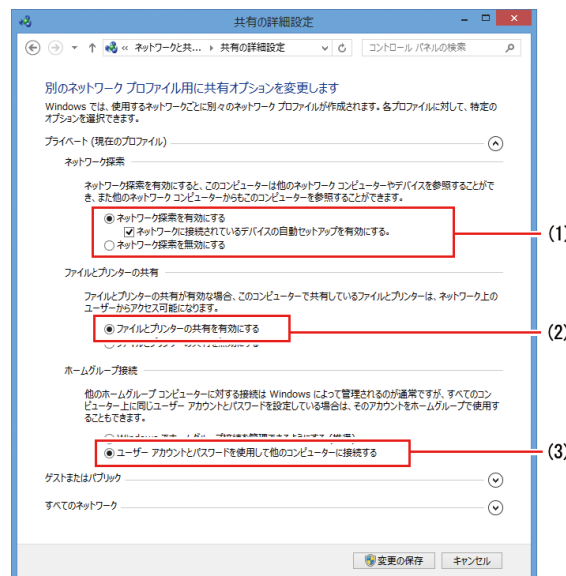


3 ネットワークの構成によって、[プライベート]または[ゲストまたはパブリック]のどちらかを選択します。



4 次の項目を設定します。

- (1) [ネットワーク探索を有効にする]を選択します。
 - ・[プライベート]の場合、[ネットワークに接続されているデバイスの自動セットアップを有効にする]のチェックボックスをオンにします。
- (2) [ファイルとプリンターの共有を有効にする]を選択します。
- (3) [プライベート]の場合、[ユーザーアカウントとパスワードを使用して他のコンピューターに接続する]を選択します。(Windows 8.1の場合のみ)

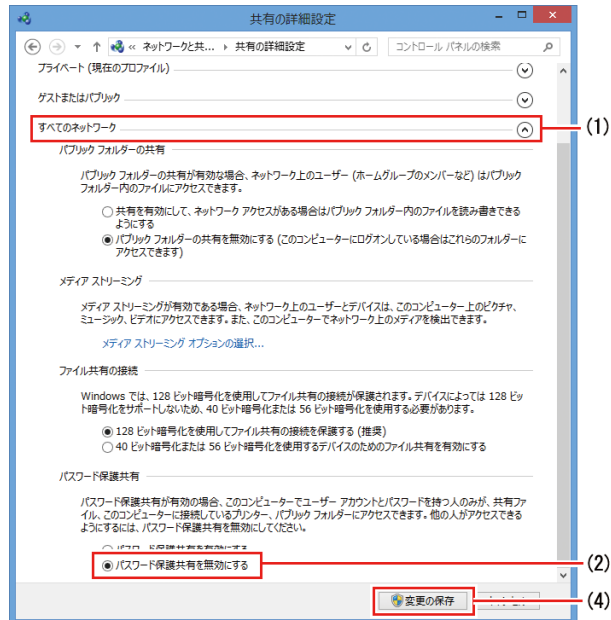


Windows11(22H2~)の場合

- (1) [ネットワーク探索]をオンにします。
 - ・[プライベート]の場合、[ネットワークに接続されたデバイスを自動的に設定する]のチェックボックスをオンにします。
- (2) [ファイルとプリンターの共有]をオンにします。

5 次の手順を行います。

- (1) [すべてのネットワーク]を開きます。
- (2) [パスワード保護の共有を無効にする]を選択します。（本項目がある場合のみ）
- (3) [共有を有効にして、ネットワークアクセスがある場合はパブリックフォルダー内のファイルを読み書きできるようにする]を選択します。（本項目がある場合のみ）
- (4) [変更の保存]をクリックします。

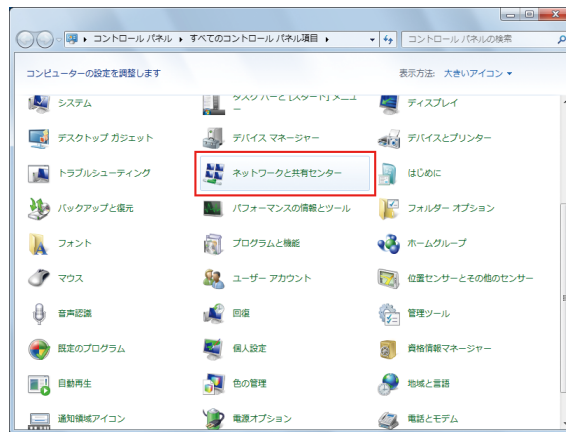


Windows11(22H2～)の場合

- (1) [すべてのネットワーク]を開きます。
- (2) [パブリックフォルダーの共有]をオンにします。
- (3) [パスワード保護共有]をオフにします。

Windows 7 の場合

1 [コントロールパネル] - [ネットワークと共有センター]をダブルクリックします。

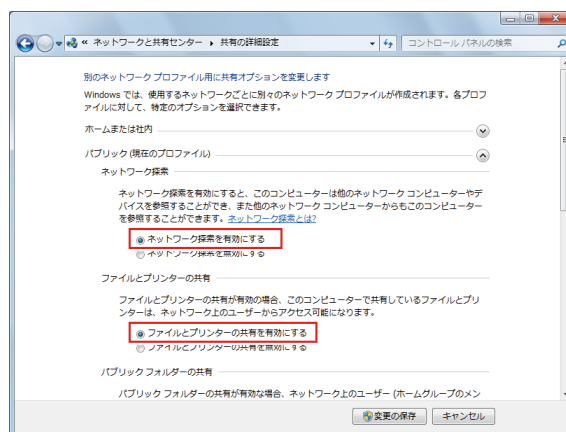


2 [共有の詳細設定の変更]をクリックします。

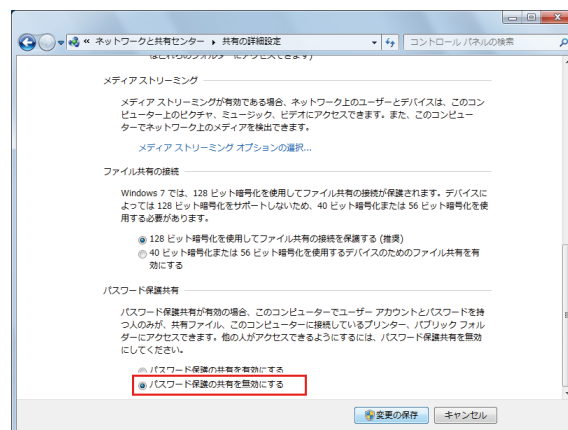


3 ネットワークの構成により[ホームまたは社内]または[パブリック]のどちらかの設定を変更します。ネットワーク管理者がいる場合は、どちらの設定を変更するか確認してください。

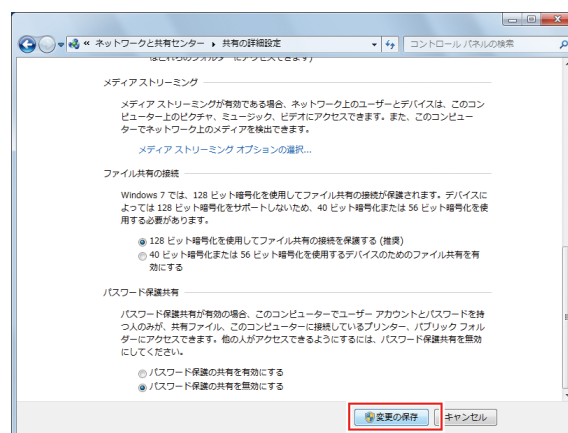
4 [ネットワーク探索を有効にする]と、[ファイルとプリンターの共有を有効にする]を選択します。



5 [パスワード保護の共有を無効にする]を選択します。



6 [変更の保存]をクリックします。



2.6 プリンター登録後のホットフォルダー・プリンタードライバの作成

ホットフォルダーおよびプリンタードライバをプリンター登録時、またはお気に入り作成時に作成しなかった場合、以下の手順で後から作成することができます。



- プリンター登録の方法については別冊「RasterLink6Plus リファレンスガイド」をご覧ください。

1 RasterLink6Plusを起動します。



- ホットフォルダーおよびプリンタードライバを作成する場合は、RasterLink6Plusを管理者権限で起動してください。

2 [お気に入り設定]タブを選択します。

- ここでは、画面右の機能アイコン一覧から[]アイコン（通常印刷）を選択し、画面左のタブで、[お気に入り設定]を選択しています。



3 ホットフォルダーおよびプリンタードライバを作成したいお気に入りをリストから選択し、アイコンをクリックします。

- [ホットフォルダ]ダイアログが表示されます。



4 [作成]をクリックします。

フォルダパス
共有フォルダ名
プリンタ名
共有プリンタ名
ポート名
作成 削除
開じる

5 [閉じる]をクリックします。

- ・ ホットフォルダーとプリンタードライバが作成されます。

フォルダパス
C:\MijSuite\Hot\JV400-LX
共有フォルダ名
JV400-LX
プリンタ名
JV400-LX
共有プリンタ名
\$JV400-LX
ポート名
MIJ_MON01
作成 削除
[16:48:12] - ホットフォルダを作成しました。[JV400-LX]
閉じる

第3章 クライアント PC の設定



この章では...

ネットワーク上のRasterLink6PlusにアクセスするクライアントPCの設定について説明します。

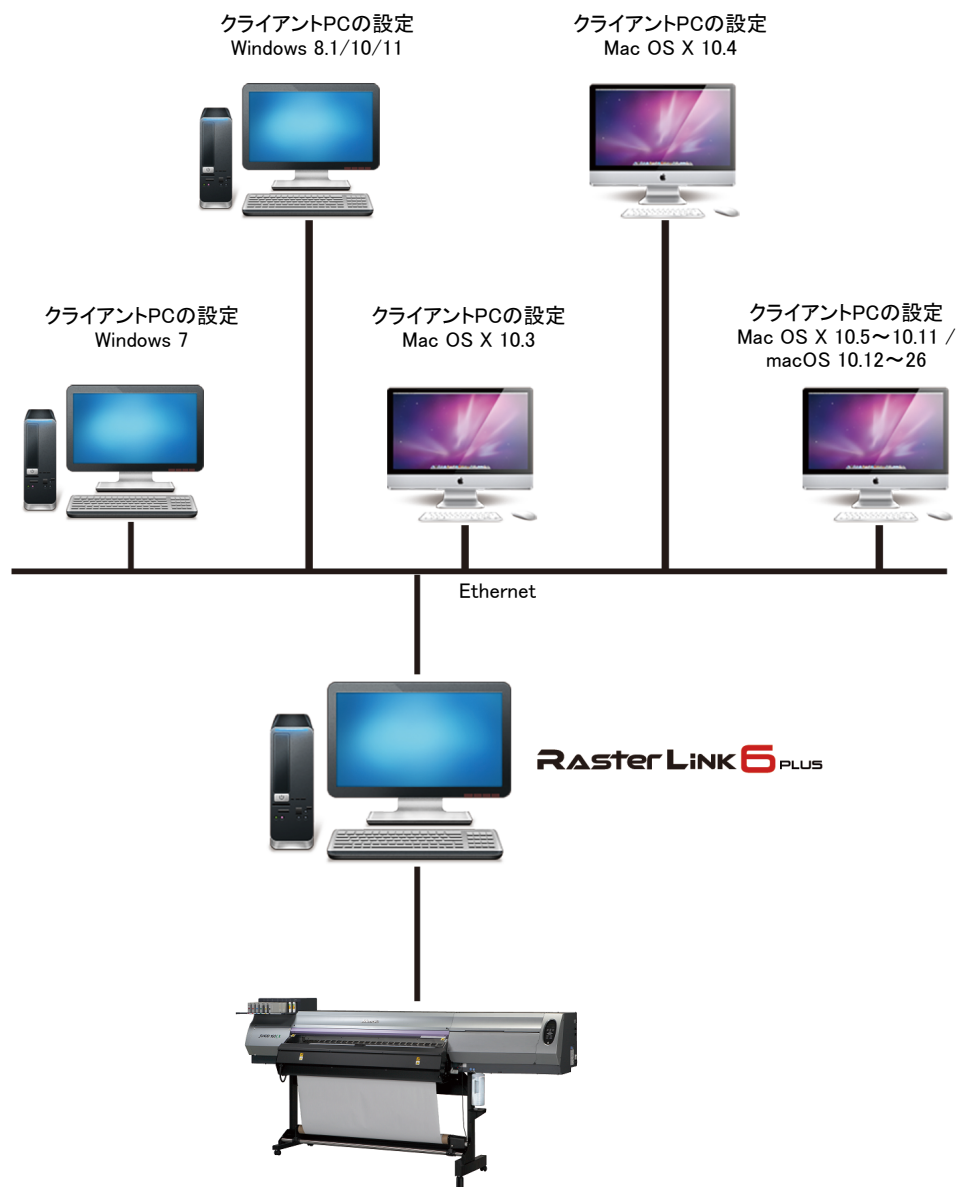
設定の概要.....	30	Macintoshの場合	42
Windowsの場合	31	Mac OS X 10.5～10.11/macOS 10.12～26の 場合	42
ワークグループの設定 (Windows 7 / 8.1 / 10 / 11共通).....	31	Mac OS X 10.4の場合	54
Windows 8.1 / 10 / 11の場合	34	Mac OS X 10.3の場合	61
Windows7の場合	38	ホスト名とIPアドレスの確認方法.....	64

3.1 設定の概要

クライアントPCには、Windows 7 / 8.1 / 10 / 11およびMacintoshが使用できます。



- この章ではRasterLink6Plusのプリンター管理でJV400-LXを登録したものとして説明します。他のプリンターを登録した場合、プリンター名を置き換えて設定してください。



3.2 Windowsの場合

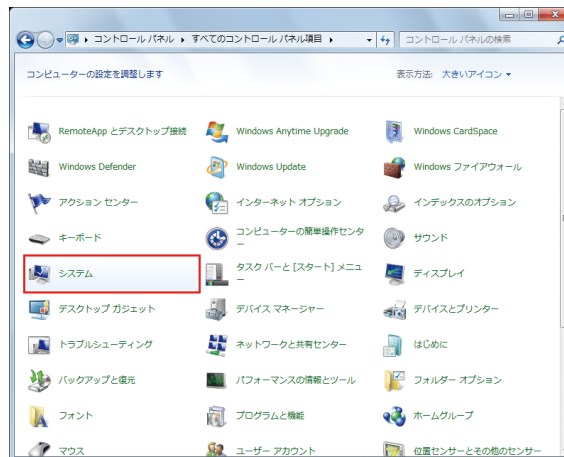
ワークグループの設定 (Windows 7 / 8.1 / 10 / 11共通)

クライアントPCをRasterLinkPCで設定したワークグループに参加させるための設定を行います。

ドメインネットワークに参加する場合や、ご使用のネットワークについては、ネットワーク管理者にご相談ください。

ここでは、ワークグループ名を"WORKGROUP"に設定するという例で説明します。

1 [コントロールパネル]の[システム]をクリックまたはダブルクリックします。



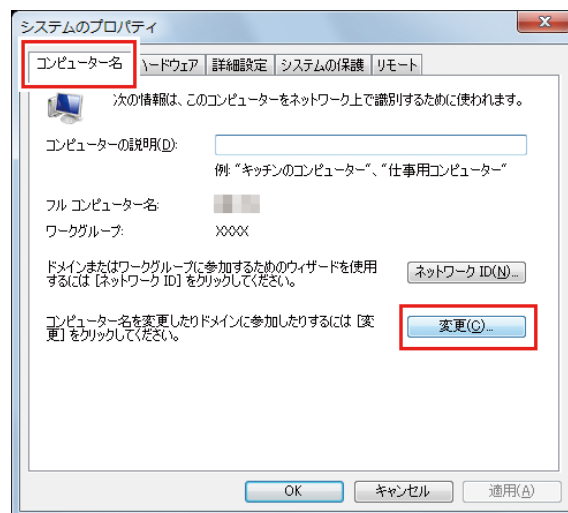
2 [設定の変更]をクリックします。



- Windows10の場合
左メニューの[バージョン情報]または[詳細情報]をクリックし、右メニューの[システム情報]または[このPCの名前を変更]をクリックします。
- Windows11の場合
右メニューの[ドメインまたはワークグループ]をクリックします。

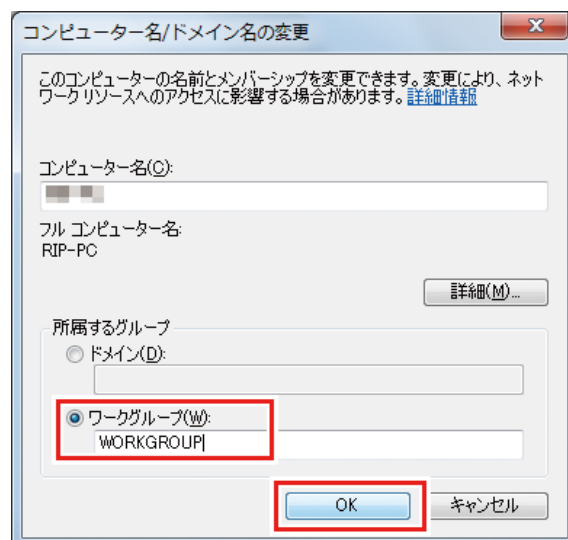


3 [コンピューター名]タブを選択し、[変更]をクリックします。

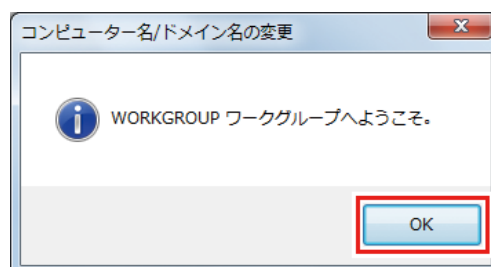


4 [ワークグループ]を変更し、[OK]をクリックします。

重要! • RasterLinkPCで設定したワークグループ名と同じ名前を入力してください。

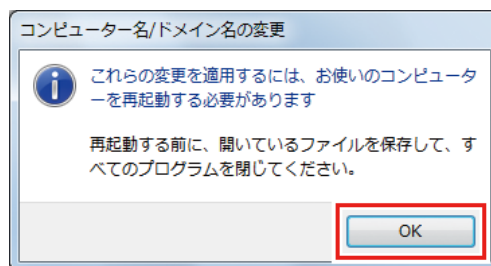


5 [OK]をクリックします。

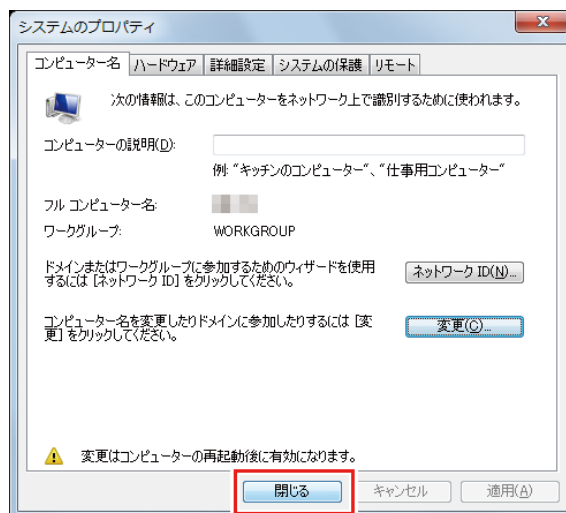


6 確認画面が表示されるので、[OK]をクリックします。

- ここではまだ再起動されません。

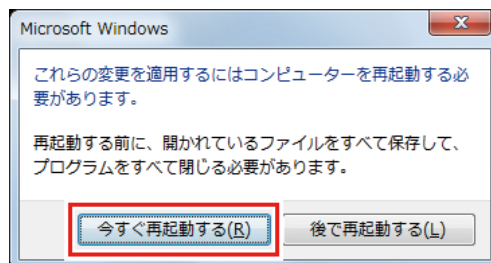


7 [システムのプロパティ]画面で、[閉じる]をクリックします。



8 [今すぐ再起動する]をクリックします。

- PCが再起動されます。



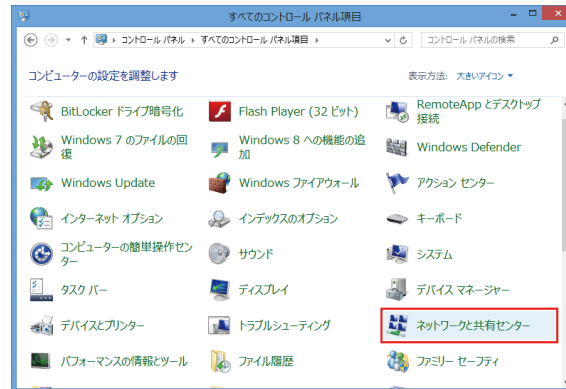
Windows 8.1 / 10 / 11の場合

共有と探索の設定

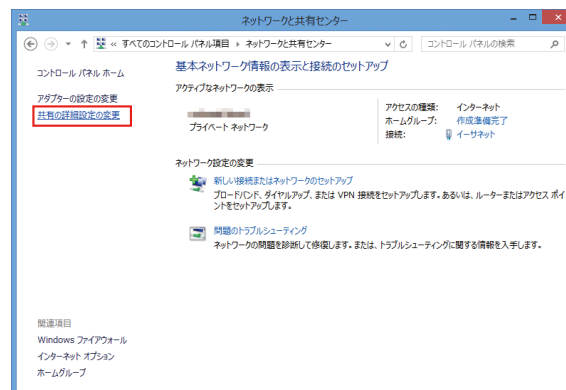
ここではクライアントPCをワークグループに参加させ、プライベートネットワークで共有と探索の設定を行います。

ドメインネットワークに参加する場合やご使用のネットワークについては、ネットワーク管理者にご相談ください。

1 [コントロールパネル] - [ネットワークと共有センター]をクリックします。

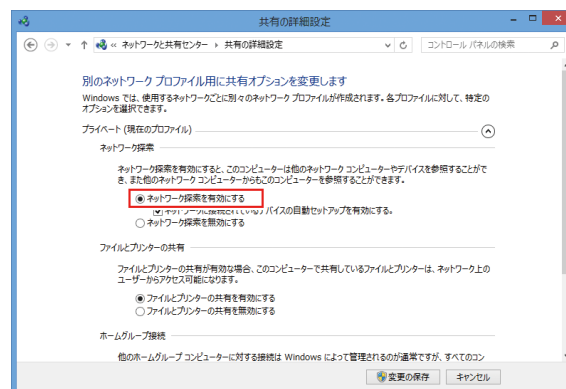


2 [共有の詳細設定の変更]をクリックします。



3 ネットワークの構成により[プライベート]または[ゲストまたはパブリック]のどちらかの設定を変更します。ネットワーク管理者がいる場合は、どちらの設定を変更するか確認してください。

4 [ネットワーク探索を有効にする]を選択します。

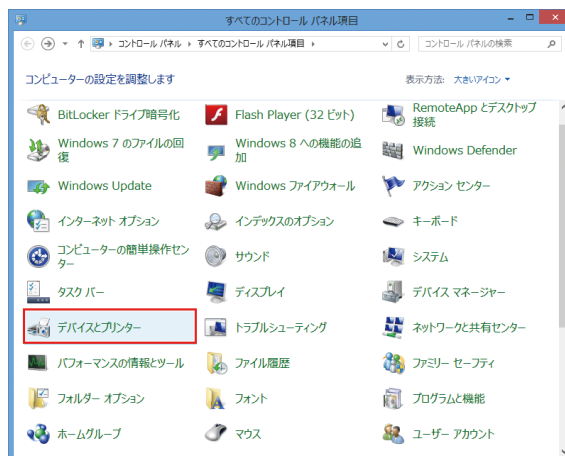


- Windows11(22HH2~)の場合
[ネットワーク探索]をオンにします。

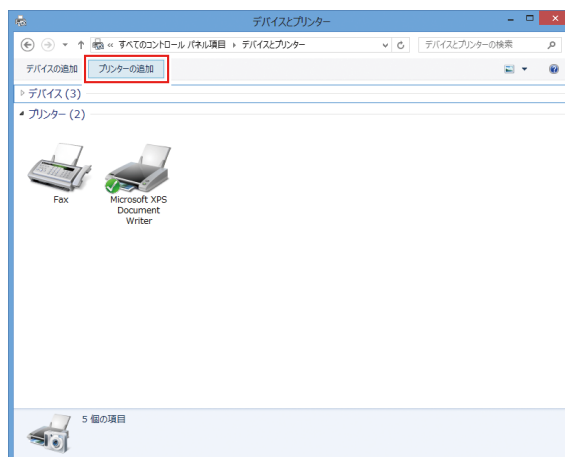
プリンタードライバのインストール

ここではプリンタードライバのインストール方法を説明します。

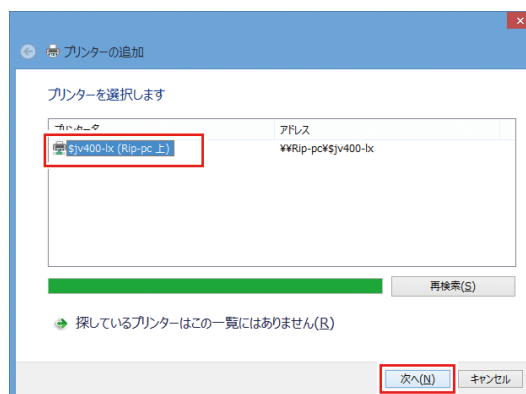
1 [コントロールパネル]から、[デバイスとプリンター]をクリックします。



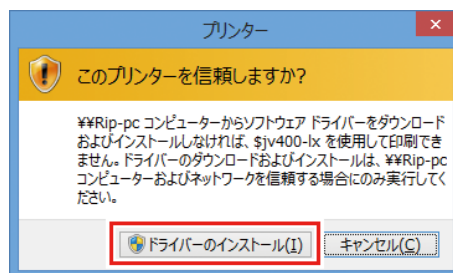
2 [プリンターの追加]をクリックします。



3 共有したいRasterLinkPCのプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。



4 [プリンター]ダイアログで、[ドライバーのインストール]をクリックします。

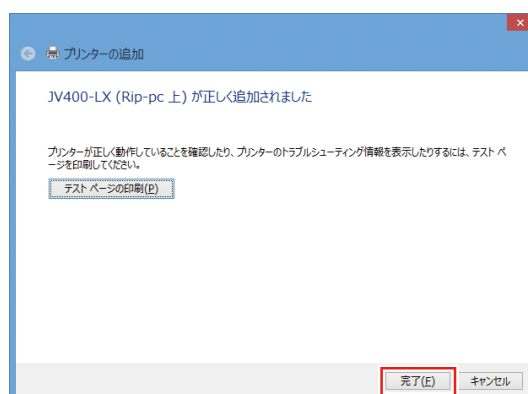


5 [次へ]をクリックします。

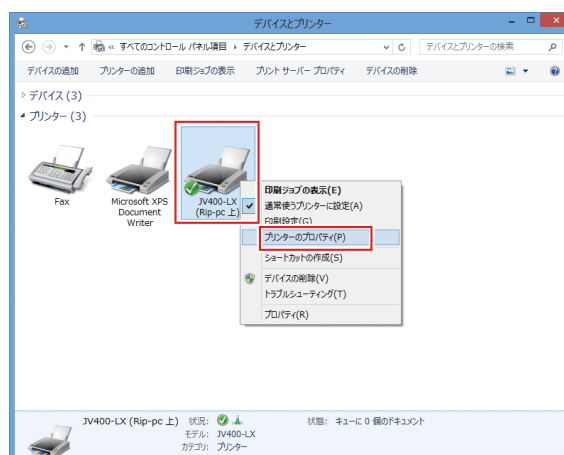


6 [完了]をクリックします。

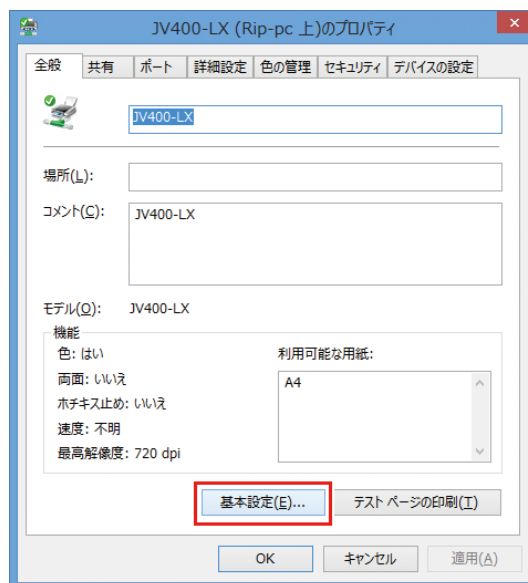
- プリンターの追加が完了します。



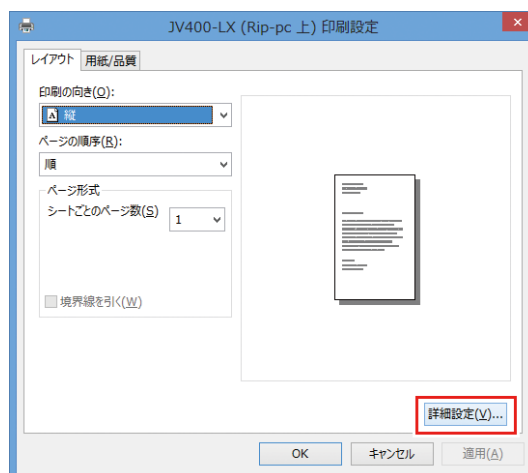
7 追加したプリンターを右クリックし、表示されたメニューから[プリンターのプロパティ]をクリックします。



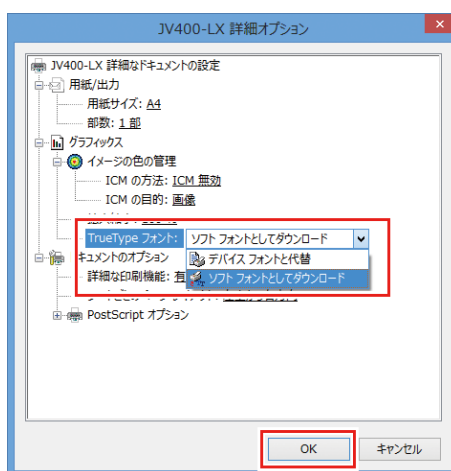
8 [基本設定]をクリックします。



9 [詳細設定]をクリックします。



10 [TrueTypeフォント]で、[ソフトフォントとしてダウンロード]を選択し、[OK]をクリックします。



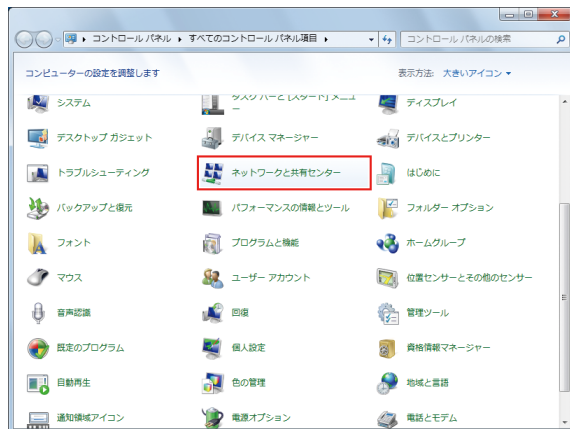
Windows7の場合

共有と探索の設定

ここではクライアントPCをワークグループに参加させ、プライベートネットワークで共有と探索の設定を行います。

ドメインネットワークに参加する場合やご使用のネットワークについては、ネットワーク管理者にご相談ください。

1 [コントロールパネル] の[ネットワークと共有センター]をダブルクリックします。

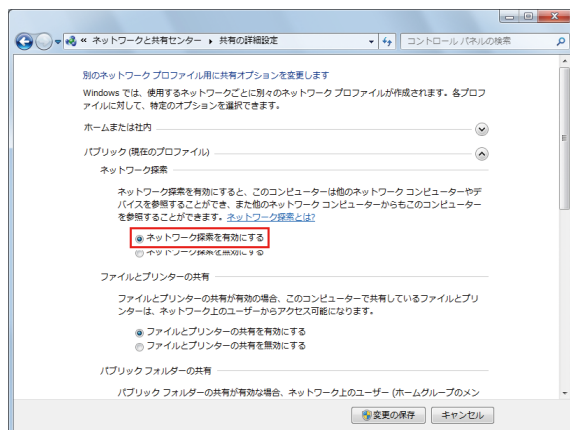


2 [共有の詳細設定の変更]をクリックします。



3 ネットワークの構成により[ホームまたは社内]または[パブリック]のどちらかの設定を変更します。ネットワーク管理者がいる場合は、どちらの設定を変更するか確認してください。

4 [ネットワーク探索を有効にする] を選択します。

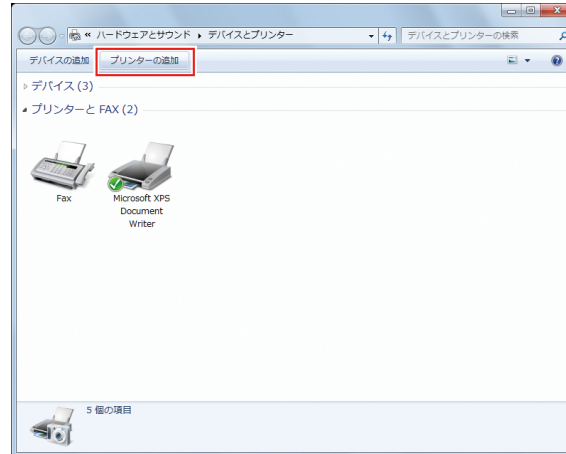


プリンタードライバのインストール

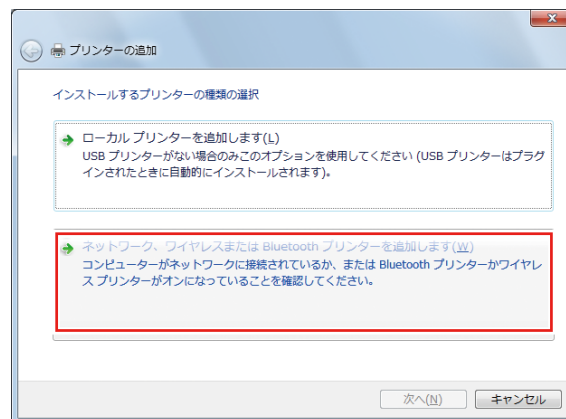
ここではプリンタードライバのインストール方法を説明します。

1 [スタート]メニューから[デバイスとプリンター]を選択します。

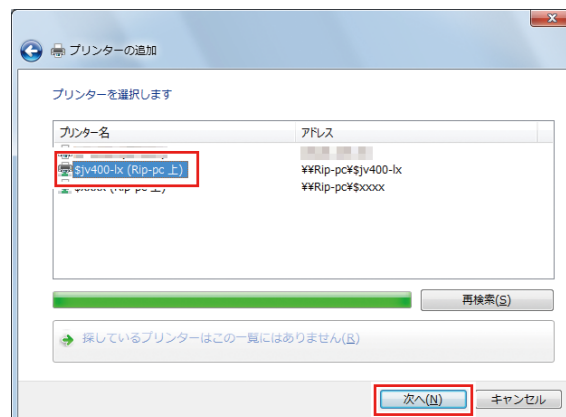
2 [プリンターの追加]をクリックします。



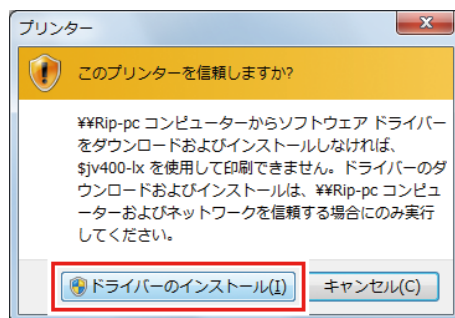
3 [ネットワーク、ワイヤレスまたはBluetoothプリンターを追加します]をクリックします。



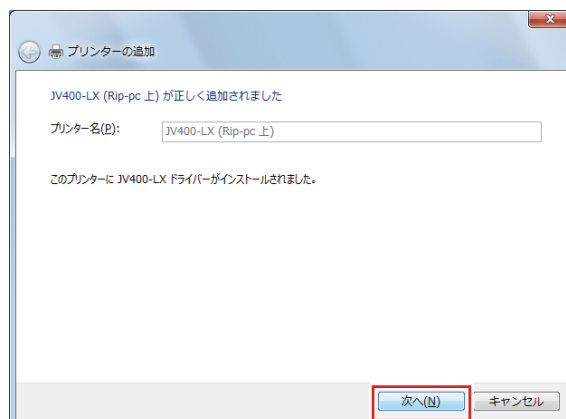
4 共有したいRasterLinkPCのプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。



5 [プリンター]ダイアログで、[ドライバーのインストール]をクリックします。

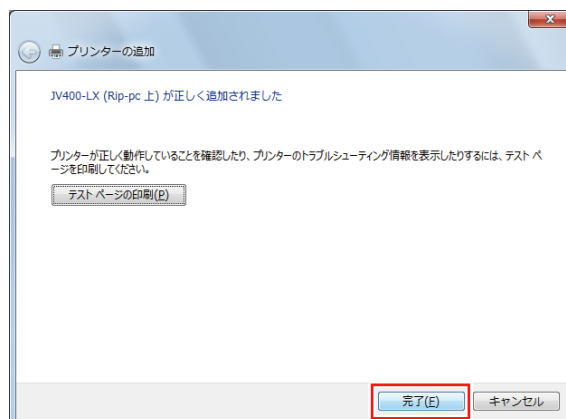


6 [次へ]をクリックします。



7 [完了]をクリックします。

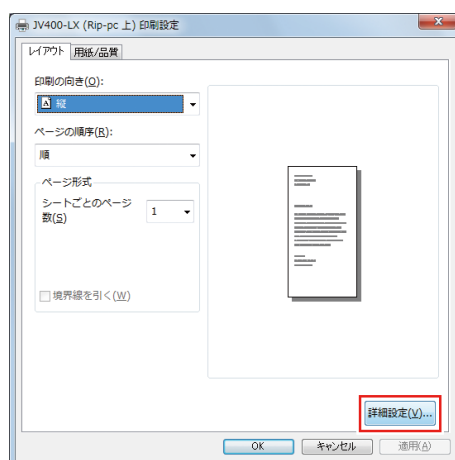
- プリンターの追加が完了します。



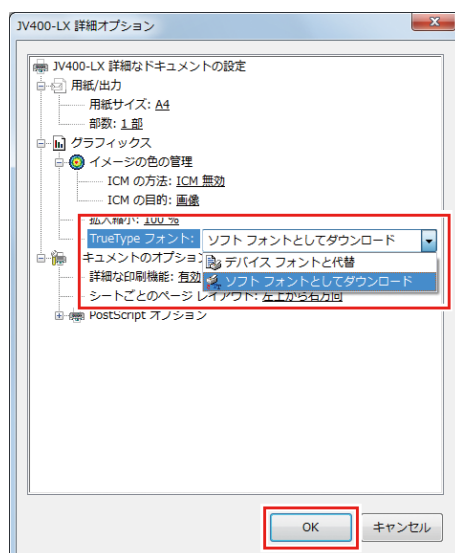
8 追加したプリンターを右クリックし、表示されたメニューから[印刷設定]をクリックします。



9 [詳細設定]をクリックします。



10 [TrueTypeフォント]で、[ソフトフォントとしてダウンロード]を選択し、[OK]をクリックします。



3.3 Macintoshの場合

Mac OS X 10.5～10.11/macOS 10.12～26の場合

ここではMac OS X 10.7を例に説明しています。特に指示の無い限り、他のOSの場合も同じ手順で行います。

ワークグループの設定

クライアントPCをRasterLinkPCで設定したワークグループに参加させるための設定を行います。

ドメインネットワークに参加する場合や、ご使用のネットワークについては、ネットワーク管理者にご相談ください。

ここではワークグループ名を"WORKGROUP"に設定する例で説明します。

RasterLinkPCでもワークグループ名を"WORKGROUP"と設定しています。

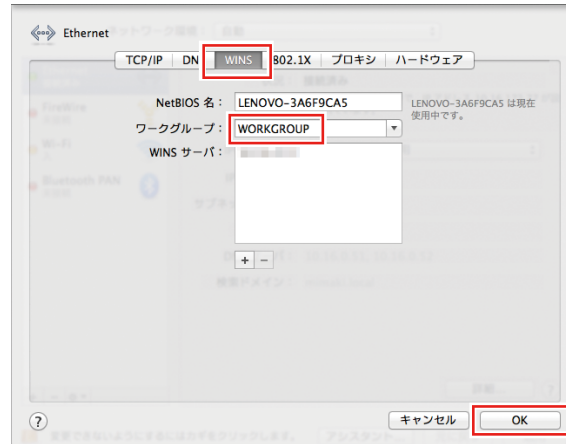
1 [システム環境設定]または[システム設定]ウィンドウの[ネットワーク]をクリックします。



2 接続しているネットワークを選択し、[詳細]をクリックします。



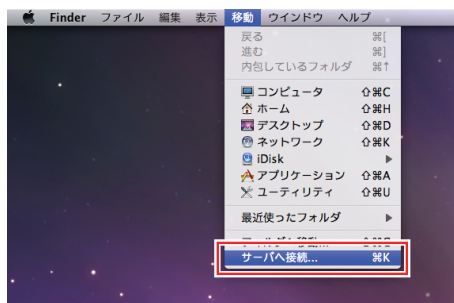
- 3 [WINS]を選択し、[ワークグループ]にRasterLinkPCと同じグループ名（ここでは"WORKGROUP"）を入力し、[OK]をクリックします。



Finder によるホットフォルダーの設定

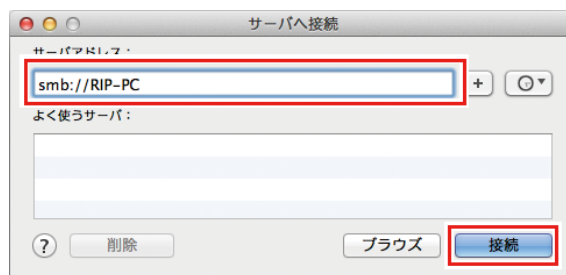
MacintoshクライアントPCからRasterLink6Plusのホットフォルダーにアクセスするために、Finderでファイルサーバーを選択します。

1 [Finder]から[移動] - [サーバへ接続]を選択します。

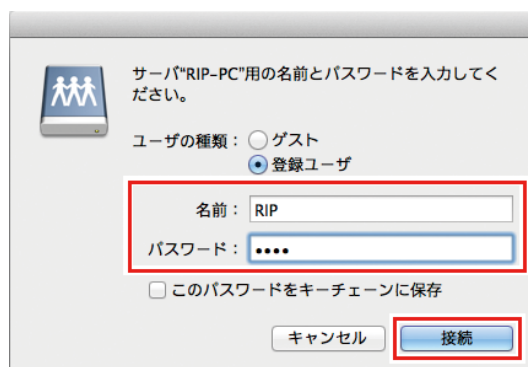


2 [サーバアドレス]に以下のアドレスを入力し、[接続]をクリックします。

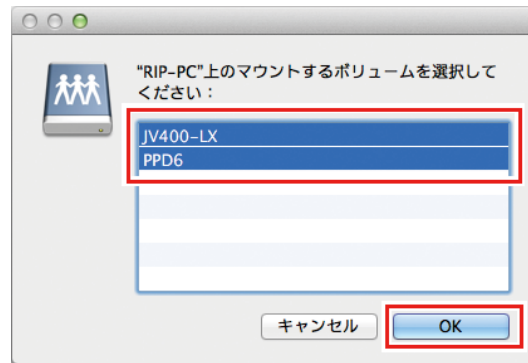
- "smb://RasterLink6Plusのホスト名"
または
- "smb://RasterLink6PlusのIPアドレス"
🔗 「ホスト名とIPアドレスの確認方法」 (P. 64)



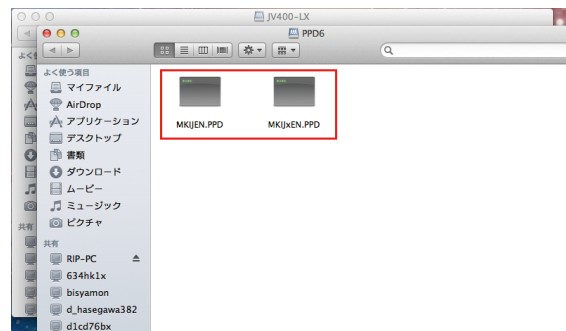
3 RasterLinkPCに登録が済んでいるユーザーの[名前]と[パスワード]を入力し、[接続]をクリックします。



4 使用するホットフォルダーとPPDフォルダーを選択し、[OK]をクリックします。



- ホットフォルダーとPPDフォルダーがマウントされ、MacintoshクライアントPCからアクセス可能な状態になります。



プリンターの設定

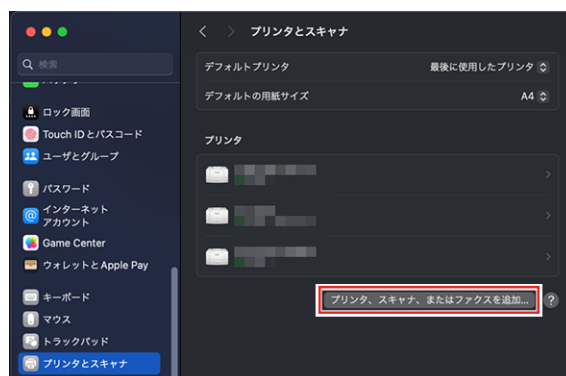
1 [システム環境設定] または [システム設定] ウィンドウから [プリントとスキャン] を選択します。



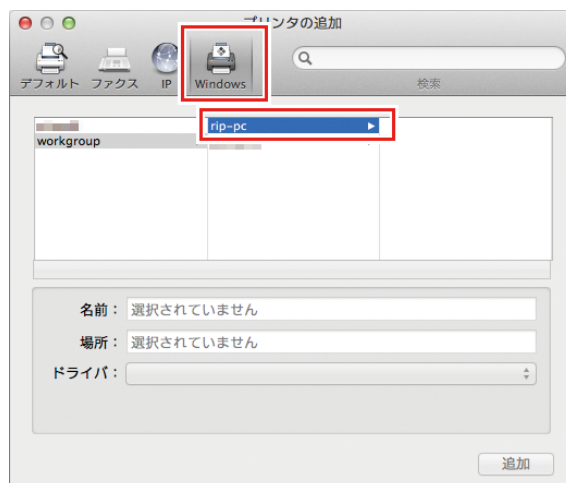
- OS10.5～10.6の場合、[プリンタとファックス]を選択します。
- OS10.9～の場合、[プリンタとスキャナ]を選択します。



2 [+] または [プリンタ、スキャナ、またはファックスを追加...] をクリックします。



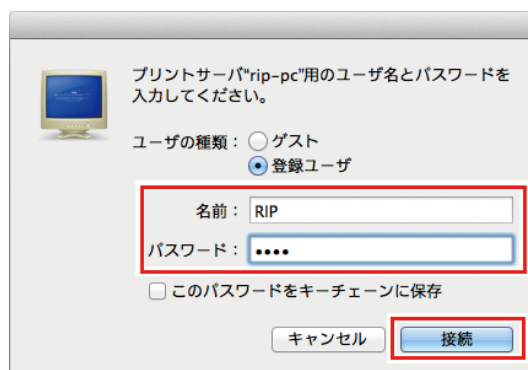
- 3 画面上部のアイコンから[Windows]を選択し、プリンターのブラウズリストから[rip-pc]を選択します。



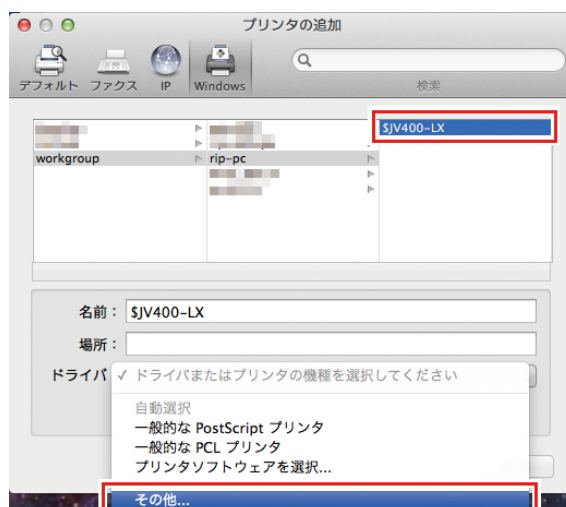
重要! • この画面でRasterLinkPCが見つからない場合、 「手動でプリンターを追加する」(P. 49) をご覧の上、プリンターを追加してください。

- 4 RasterLinkPCに登録が済んでいるユーザーの[名前]と[パスワード]を入力し、[接続]をクリックします。

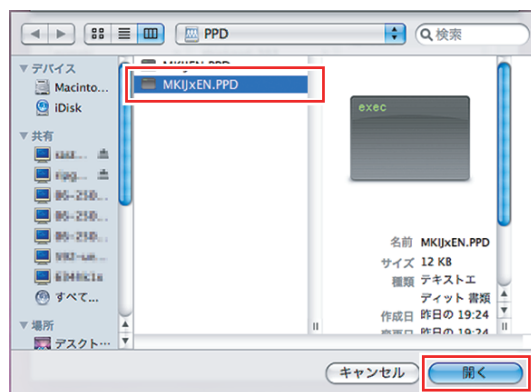
重要! • Guestアカウントで接続する場合は[ユーザの種類]で[ゲスト]を選択して接続します。




- 5 使用するプリンターを選択し、[ドライバ]で[その他]を選択します。

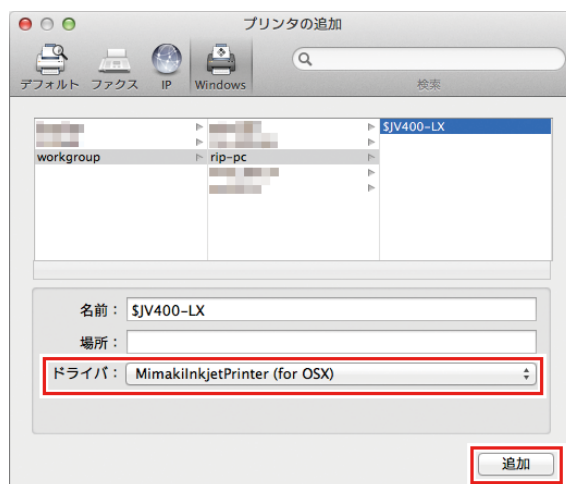


6 マウントしたPPDフォルダー内の"MKIJxEN.PPD"を選択し、[開く]をクリックします。

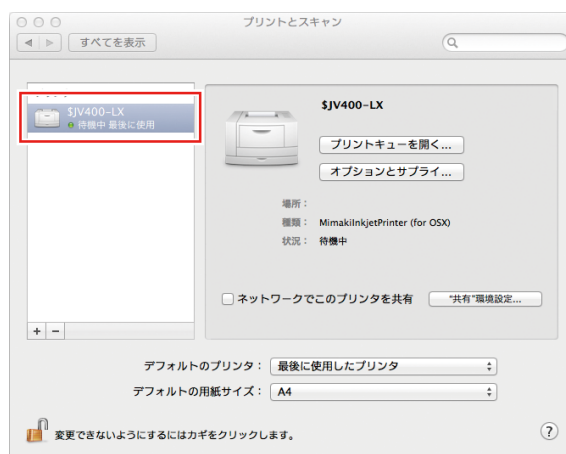


- 重要!**
- “MKIJEN.PPD”は、Macintoshでは使用しないでください。
 - “MKIJxEN.PPD”を選択できない場合は、 **「"MKIJxEN.PPD"が選択できない場合」** (P. 52) をご覧の上、ドライバーを選択してください。

7 [ドライバ]に[MimakiInkjetPrinter(for OSX)]が表示されていることを確認し、[追加]をクリックします。



- リストに追加したプリンターが表示されます。




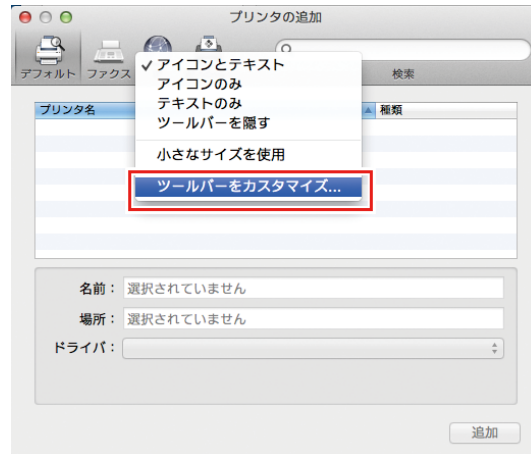
8 手順2～7を繰り返し、必要なプリンターの追加を行います。



手動でプリンターを追加する

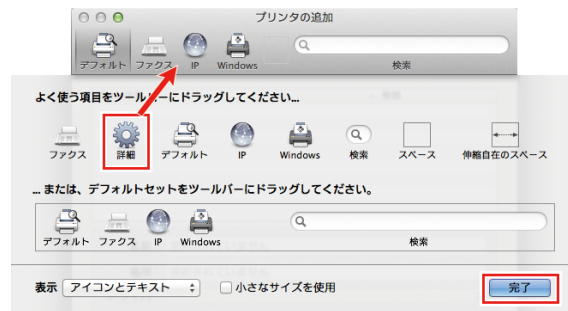
ブラウザーリストからRasterLinkPCが見つからない場合、以下のように手動で追加します。

1 [プリンタの追加]ウィンドウのツールバーから[]または[]アイコン(詳細)を選択します。

- ツールバーに[]アイコン（詳細）が無い場合、以下の手順で追加します。
- (1) [Control]キーを押しながらツールバーをクリックし、表示されるポップアップメニューから[ツールバーをカスタマイズ]を選択します。



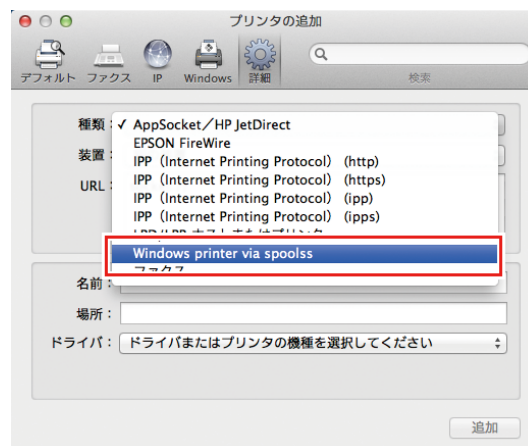
- (2) []または[]アイコン(詳細)をツールバーにドラッグします。
- (3) [完了]をクリックします。



2 [種類]で、[Windows printer via spoolss]を選択します。

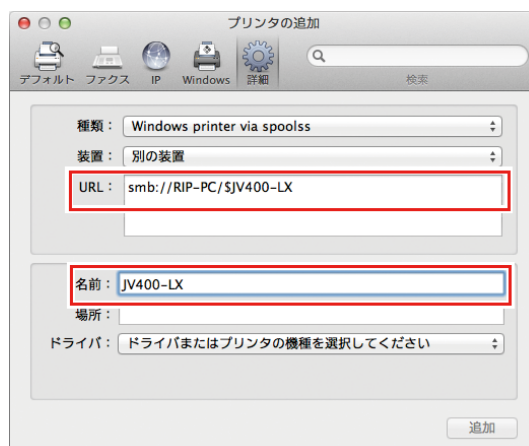


- OS10.5～10.6の場合、[Windows] を選択します。

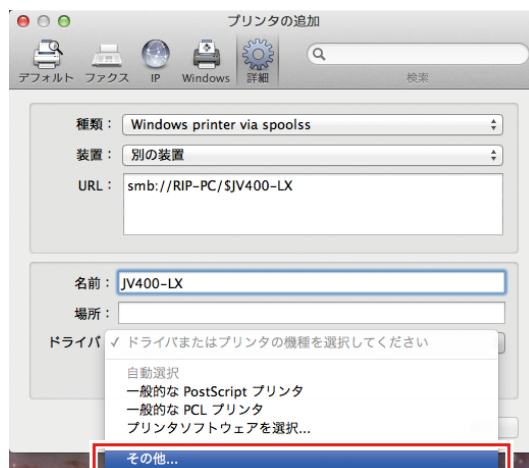


3 [URL]に以下のアドレスを入力し、[名前]にMacOS上に表示させるプリンター名を入力します。

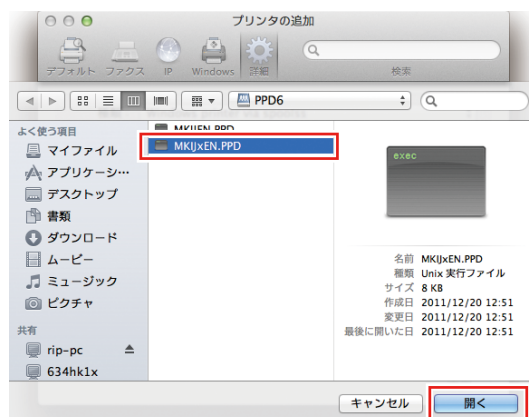
- "smb://RasterLink6Plusのホスト名/共有プリンター名"
または
- "smb://RasterLink6PlusのIPアドレス/共有プリンター名"
☞ 「ホスト名とIPアドレスの確認方法」 (P. 64)



4 [ドライバ]で[その他]を選択します。



5 マウントしたPPDフォルダー内の“MKIJxEN.PPD”を選択し、[開く]をクリックします。



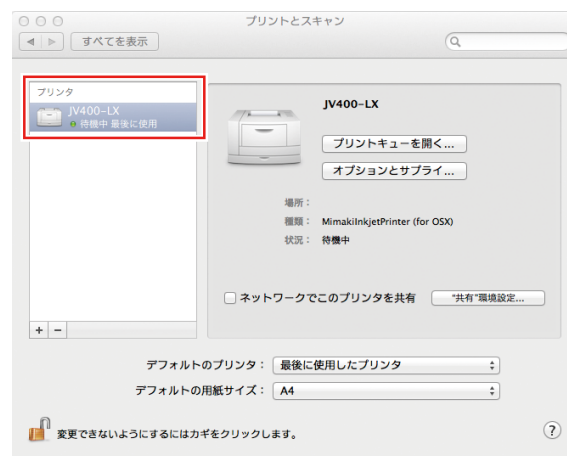
重要!

- “MKIJEN.PPD”は、Macintoshでは使用しないでください。
- “MKIJxEN.PPD”を選択できない場合は、☞ 「“MKIJxEN.PPD”が選択できない場合」 (P. 52) をご覧の上、ドライバーを選択してください。

6 [ドライバ]に[MimakiInkjetPrinter(for OSX)]が表示されていることを確認し、[追加]をクリックします。



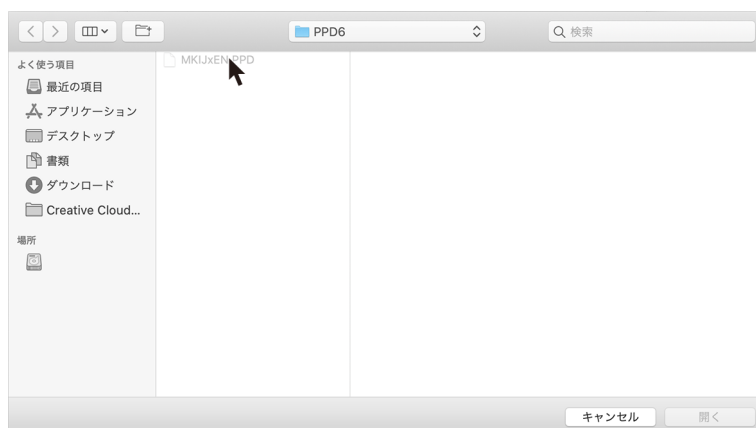
- リストに追加したプリンターが表示されます。



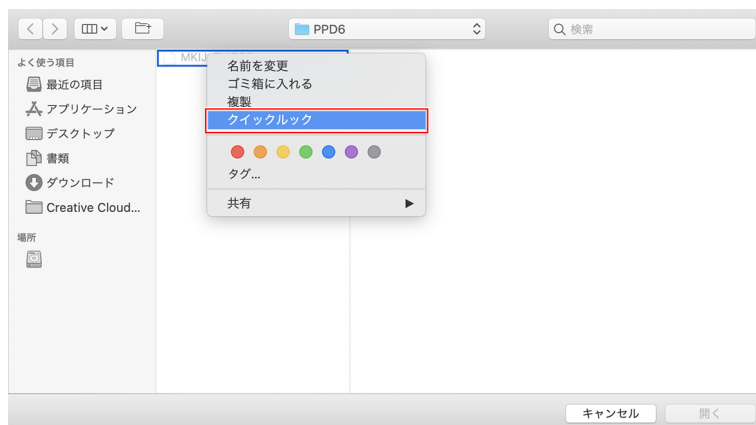
"MKIJxEN.PPD"が選択できない場合

macOS 10.15以降でプリンターを追加する際に、ドライバー(MKIJxEN.PPD)が選択できないことがあります。選択できない場合は以下の手順で選択してください。

- 1 "MKIJxEN.PPD"の上にカーソルを置き、コンテキストメニュー(Controlキー+クリック)を開きます。



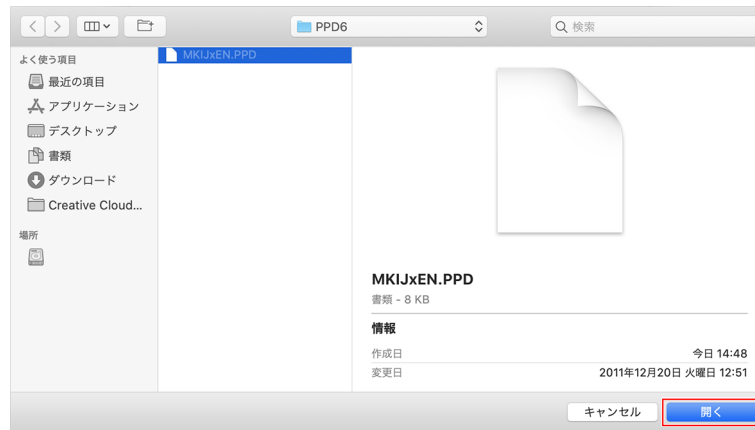
- 2 [クイックルック]を選択します。



- 3 手順2で表示されたクイックルック画面を閉じます。



4 [開く]をクリックします。



Mac OS X 10.4の場合

ワークグループの設定

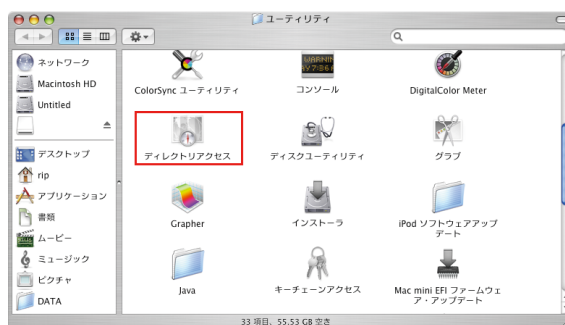
クライアントPCをRasterLinkPCで設定したワークグループに参加させるための設定を行います。

ドメインネットワークに参加する場合や、ご使用のネットワークについては、ネットワーク管理者にご相談ください。

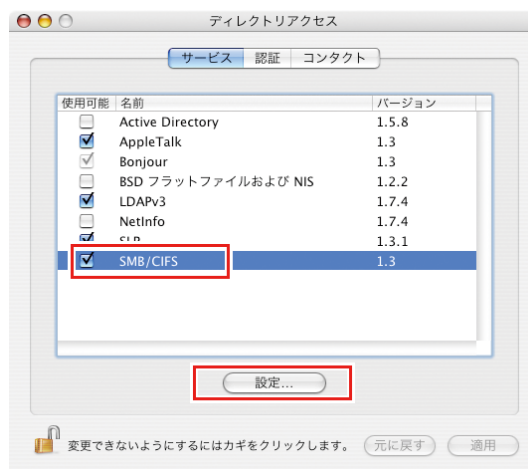
ここでは、ワークグループ名を"WORKGROUP"に設定する例で説明します。RasterLinkPCでもワークグループ名を"WORKGROUP"と設定しています。

1 [Finder]から[移動] - [ユーティリティ]を選択します。

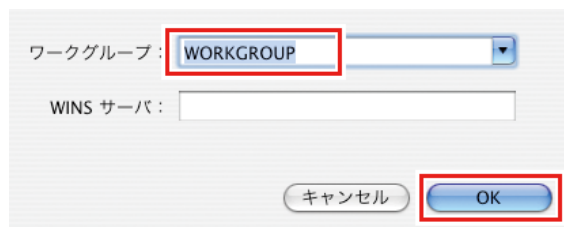
2 [ディレクトリアクセス]をクリックします。



3 [SMB/CIFS]のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックします。



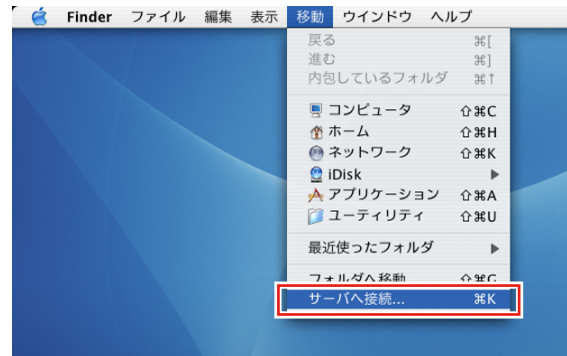
4 [ワークグループ]にRasterLinkPCと同じグループ名（今回は"WORKGROUP"）を入力し、[OK]をクリックします。



Finderによるホットフォルダーの設定

MacintoshクライアントPCからRasterLink6Plusのホットフォルダーにアクセスするために、Finderでファイルサーバーを選択します。

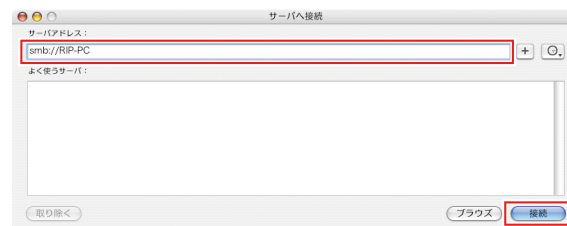
1 [Finder]から[移動] - [サーバへ接続]を選択します。



重要! • [Finder] - [ユーティリティ] - [ディレクトリアクセス] で、[SMB/CIFS] のチェックボックスがオンになっていることを確認してください。

2 [サーバアドレス]に以下のアドレスを入力し、[接続]をクリックします。

- "smb://RasterLink6Plusのホスト名"
または
- "smb://RasterLink6PlusのIPアドレス"
🔗 「ホスト名とIPアドレスの確認方法」 (P. 64)

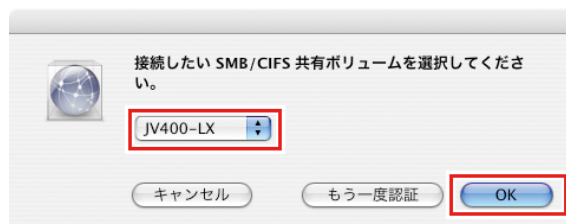


3 RasterLinkPCに登録が済んでいるユーザーの[ワークグループまたはドメイン]、[名前]、[パスワード]を入力し、[OK]をクリックします。

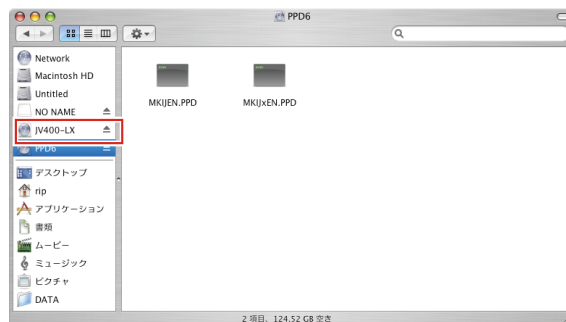
重要! • Guestアカウントをオンにしている場合、"Guest"で接続します。



4 使用するホットフォルダーを選択し、[OK]をクリックします。



- ホットフォルダーがマウントされます。
- MacintoshクライアントPCからアクセス可能な状態になります。



5 手順1に戻り、手順4でPPDフォルダーを選択します。

6 以降、ホットフォルダーの場合と同様の手順を行います。

- PPDフォルダーがマウントされます。

プリンターの設定

- 1 [システム環境設定] ウィンドウから [プリントとファクス] を選択します。

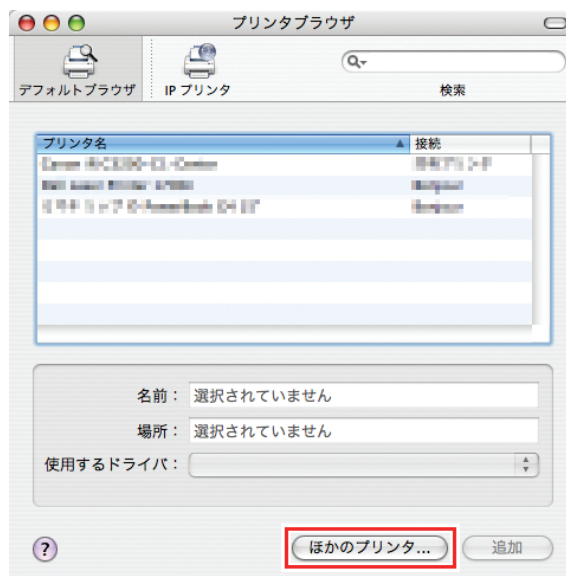


重要! • [Finder] - [ユーティリティ] - [ディレクトリアクセス]で、SMB/CIFSのチェックボックスがオンになっていることを確認してください。

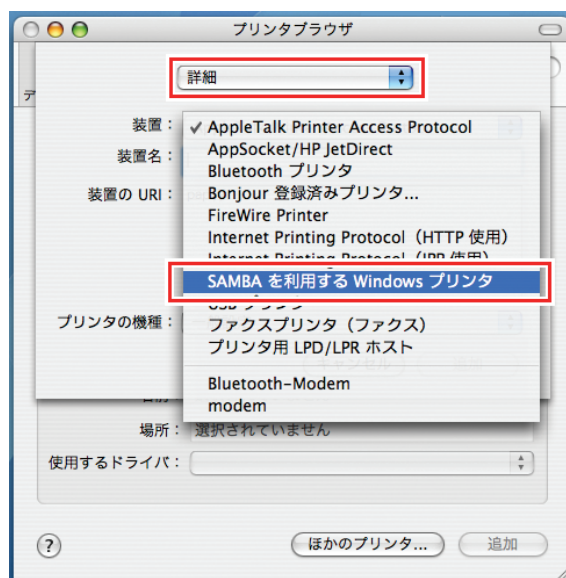
- 2 [+]をクリックします。



3 [Option]キーを押しながら、[ほかのプリンタ...]をクリックします。

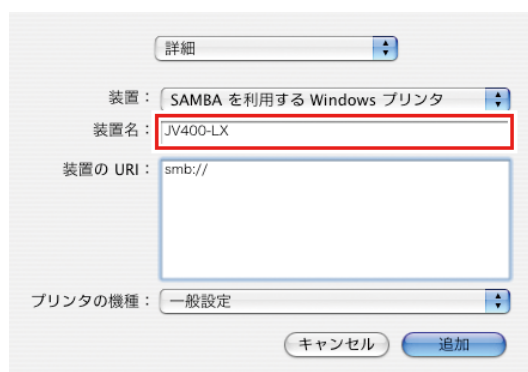


4 先頭のコンボボックスから[詳細]を選択し、[装置]で[SAMBAを利用するWindowsプリンタ]を選択します。



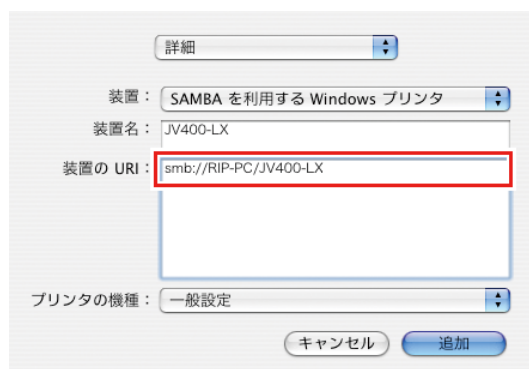
5 [装置名]に任意のプリンター名を入力します。

- MacOS上で表示するプリンター名です。

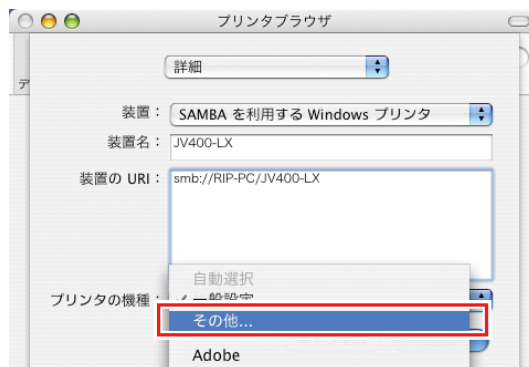


6 [装置のURI]に以下のアドレスを入力します。

- "smb://RasterLink6Plusのホスト名/共有プリンター名"
または、
- "smb://RasterLink6PlusのIPアドレス/共有プリンター名"
🔗 「ホスト名とIPアドレスの確認方法」 (P. 64)

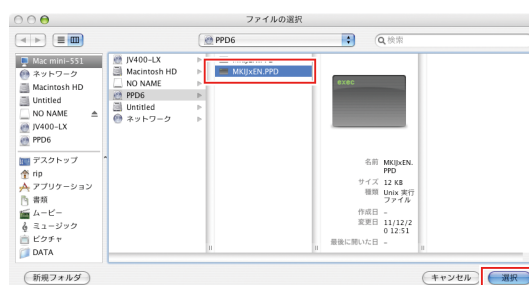


7 [プリンタの機種]で、[その他]を選択します。



8 マウントしたPPDフォルダー内の"MKIJxEN.PPD"を選択し、[選択]をクリックします。

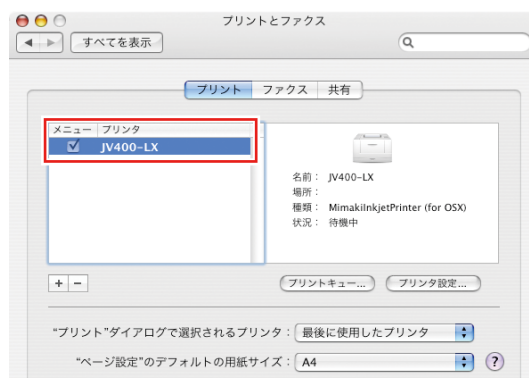
重要! • "MKIJEN.PPD"は、Mac OS Xでは使用しないでください。



- 9 [プリンタの機種]に手順8で選択したPPDファイルが表示されていることを確認し、[追加]をクリックします。



- ・ [プリントとファクス] ウィンドウのリストに、追加したプリンターが表示されます。



- 10 手順2～9を繰り返し、必要なプリンターの追加を行います。

Mac OS X 10.3の場合

ワークグループの設定

クライアントPCをRasterLinkPCで設定したワークグループに参加させるための設定を行います。

ドメインネットワークに参加する場合や、ご使用のネットワークについては、ネットワーク管理者にご相談ください。

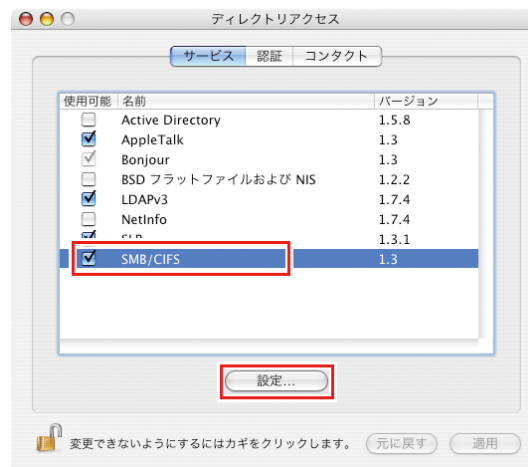
ここでは、ワークグループ名を"WORKGROUP"に設定する例で説明します。RasterLinkPCでもワークグループ名を"WORKGROUP"と設定しています。

1 [Finder]から[移動] - [ユーティリティ]を選択します。

2 [ディレクトリアクセス]をクリックします。

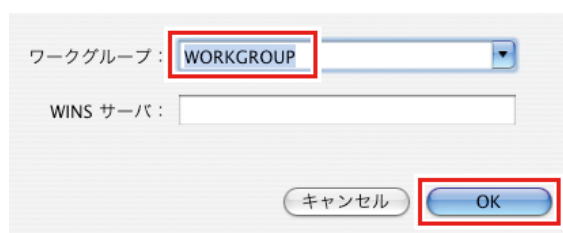


3 [SMB]のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックします。



• 画面はOS10.4のものです。

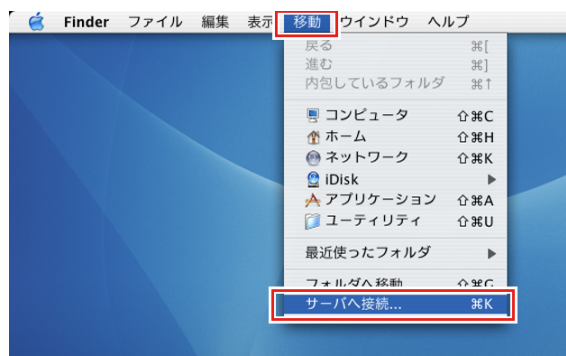
4 [ワークグループ]にRasterLinkPCと同じグループ名（今回は"WORKGROUP"）を入力し、[OK]をクリックします。



Finderによるホットフォルダーの設定

MacintoshクライアントPCからRasterLink6PlusのホットフォルダーにアクセスするためにFinderでファイルサーバーを選択します。

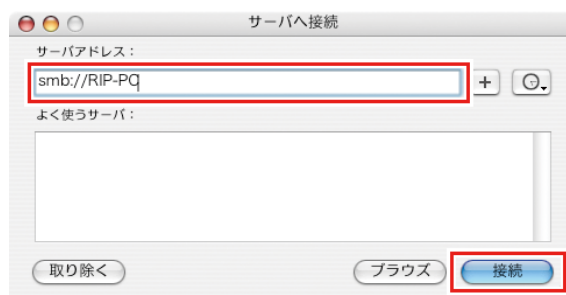
1 [Finder]から[移動] - [サーバへ接続]を選択します。



重要! • [Finder] - [ユーティリティ] - [ディレクトリアクセス]で[SMB]のチェックボックスがオンになっていることを確認してください。

2 [サーバアドレス]に以下のアドレスを入力し、[接続]をクリックします。

- "smb://RasterLink6Plusのホスト名"
または
- "smb://RasterLink6PlusのIPアドレス"
🔗 [「ホスト名とIPアドレスの確認方法」 \(P. 64\)](#)



3 [共有を選択]で、使用するホットフォルダーを選択し、[OK]をクリックします。



- 4 RasterLinkPCに登録が済んでいるユーザーの[ワークグループ/ドメイン]、[ユーザ名]、[パスワード]を入力し、[OK]をクリックします。



重要! • Guestアカウントをオンにしている場合、"Guest"で接続します。

- ホットフォルダーがマウントされMacintoshクライアントPCからアクセス可能な状態になります。

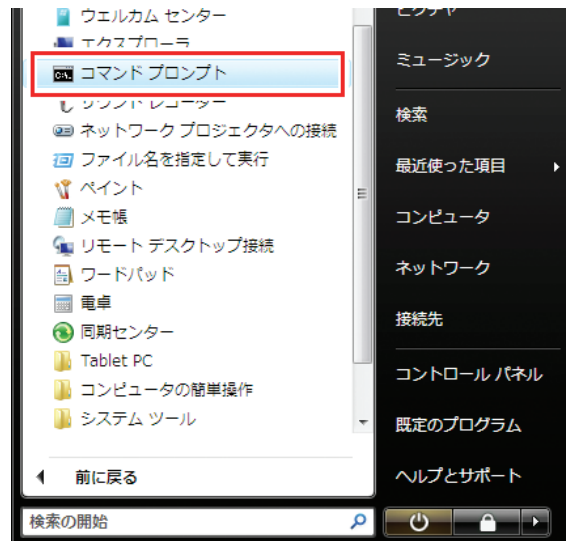


- 5 手順1に戻り、手順3でPPDフォルダーを選択します。
- 6 以降、ホットフォルダーの場合と同様の手順を行います。
- PPDフォルダーがマウントされます。

3.4 ホスト名とIPアドレスの確認方法

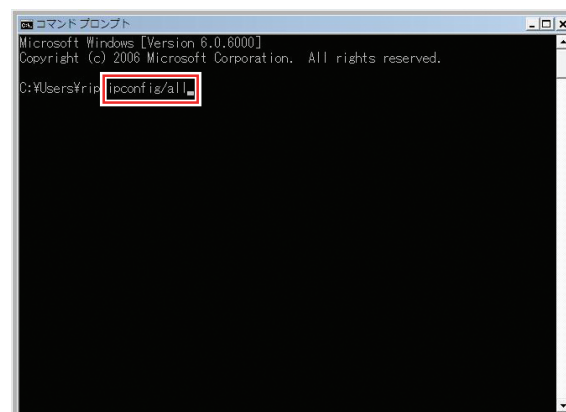
RasterLink6Plusにアクセスするためには、RasterLinkPCのホスト名、またはIPアドレスが必要になります。ホスト名やIPアドレスは、以下の方法で確認ができます。

- 1 [スタート]メニューから、[すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト]を選択します。

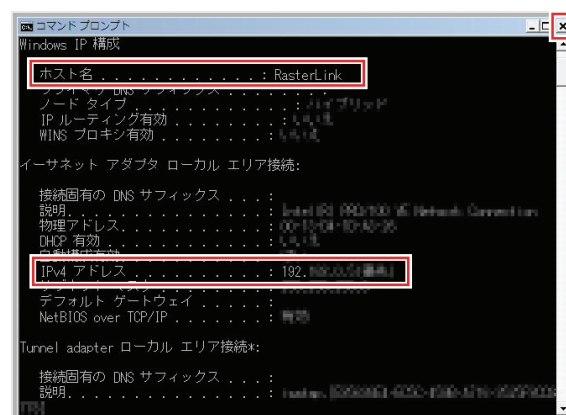


- 2 以下の文字を入力し、[Enter]キーを押します。

- ipconfig/all



- [ホスト名]と[IPアドレス]が表示されます。
- 終了する場合は、[X]をクリックします。



RasterLink6Plus ネットワーク接続ガイド

2026年1月

発行者	株式会社ミマキエンジニアリング
発行所	株式会社ミマキエンジニアリング 〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3

